

FUJINON LENS

MK18-55mmT2.9

MKX18-55mmT2.9

MK50-135mmT2.9

MKX50-135mmT2.9

OWNER'S MANUAL

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるように大切に保管してください。

本書について

この使用説明書には、FUJINON シネレンズ < E マウント > MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9、< X マウント > MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9 の使い方がまとめられています。

■ 本書で使われている記号について

- ① レンズを使用するときに、故障などを防ぐために注意していただきたいことを記載しています。
- ◆ レンズを使用するにあたって知っておくと便利なこと、参考になることを記載しています。

E < E マウント > MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9 についての説明を記載しています。

X < X マウント > MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9 についての説明を記載しています。

・上記の記号がない場合は、それぞれ共通の説明を記載しています。

お取り扱いにご注意ください

ご使用前に必ずお読みください

安全上のご注意

本文は、レンズまたはレンズを取り付けたカメラを安全に取り扱うための注意内容です。

- ・ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは大切に保管してください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や障害の程度を次の表示で説明しています。

⚠ 警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。

⚠ このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

! このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

E MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9

⚠ 警告

⚠ レンズ前後のねじ部に触れない。
エッジでケガをすることがあります。

⚠ 落下などで破損した場合には使用しない。
エッジでケガをすることがあります。

⚠ 警告

⊘ 不安定な場所に置かない。
バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。

⊘ レンズまたはカメラで直接太陽を見ない。
失明や視力障害になる恐れがあります。

⚠ 注意

⊘ 異常な高温になる場所に置かない。
窓を閉めきった自動車の中や、直射日光があたる場所に置かないでください。
火災ややけどの原因になることがあります。

! 小さいお子様の手の届くところに置かない。
ケガの原因になることがあります。





⚠ 逆光撮影では、画角から太陽を十分にはずす。

⚠ 太陽光がカメラ内部に直接入ることで、カメラ内で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。








⚠ 使用しないときは、レンズにキャップをつけ、太陽光のあたらない場所に保管する。
太陽光が内部で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。

⊘ 三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しない。
転倒したり、ぶつかけたりしてケガの原因になることがあります。

警告

-  **水をかけたり、水にぬらしたりしない。**
火災・感電の原因になります。
- 風呂、シャワー室での使用禁止
- 分解や改造は絶対にしない（ケースは絶対に開けない）。**
火災・感電の原因になります。
-  分解禁止
- また、異常動作を起こしてケガの原因になります。
- 落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れない。**
感電したり、破損部でケガをする原因になります。
-  接触禁止
- ・感電やケガに注意して速やかにカメラの電池・バッテリーを取り出し、お買上げ店にご相談ください。
- 不安定な場所に置かない。**
バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。
-  **レンズまたはカメラで直接太陽をみない。**
失明や視力障害になる恐れがあります。

注意

-  **油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない。**
火災・感電の原因になることがあります。
-  **異常な高温になる場所に置かない。**
窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所に置かないください。
火災の原因になることがあります。
-  **小さいお子様の手の届くところに置かない。**
ケガの原因になることがあります。
-  **濡れた手で触らない。**
感電の原因になることがあります。
-  **逆光撮影では、画角から太陽を十分にはずす。**
太陽光がカメラ内部に直接入ることで、カメラ内で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。
-  **使用しないときは、レンズにキャップをつけ、太陽光のあたらない場所に保管する。**
太陽光が内部で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。
-  **三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しない。**
転倒したり、ぶついたりしてケガの原因になることがあります。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- ・レンズフードをレンズに装着した状態で、レンズフードだけを持たないでください。
- ・レンズ・フィルターのガラス面の清掃はほこりを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、レンズクロスやレンズペーパーに少量のレンズクリーナーを含ませて、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- ・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ・レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズフロントキャップとレンズリアキャップを取り付けてください。
- ・レンズ・フィルターを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- ・レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となります。雨や水滴がついたときは、よく拭いて乾かしてください。
- ・ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、製品が変形することがあります。
- ・レンズを寒いところから急に、気温と湿気が高いところに持ち込むと、レンズが曇ることがあります。上記のような環境へレンズを持ち込むときは、前もってレンズを使用環境温度へ適合させるなどの曇り対策を講じてください。
- ・レンズの信号接点は汚さないようにご注意ください。(Xのみ)

このレンズの概要

このレンズは、動画撮影用レンズです。

📷 MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

E マウントを採用した電子接点のないフルマニュアルレンズです。カメラ・レンズ間でのデータ通信はありません。

📷 MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

X マウントを採用した電子接点のあるフルマニュアルレンズです。カメラ・レンズ間でのデータ通信ができます。

①カメラのファームウェアが古い場合は、レンズの性能が十分に発揮できないことや、機能の一部が制限される場合がありますので、カメラのファームウェアは必ず最新版に更新してください。ご使用のファームウェアのバージョンの確認方法やアップデート方法は以下のホームページをご覧ください。

<http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/download/>

パソコンをお持ちでない方は、カメラの使用説明書に記載のサポートセンターにお問い合わせください。

付属品一覧

📷 MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

- ・レンズフロントキャップ (BU00006892-1**)
- ・レンズリアキャップ (BB00038220-1**)
- ・レンズフード (MK18-55mm 用：BU00007497-1**、MK50-135mm 用：BU00007584-1**)
- ・レンズフードキャップ (057B00742627*)
- ・ラッピングクロス (FZ00010454-1**)
- ・ズームレバー (047B00160740*)
- ・サポートフット (25.5mm/M3 1 本) (サポートロッド取り付け用) (BB00038388-1**)
- ・延長サポートフット (17.95mm 2 本) (サポートロッド取り付け用) (BB00035717-1**)

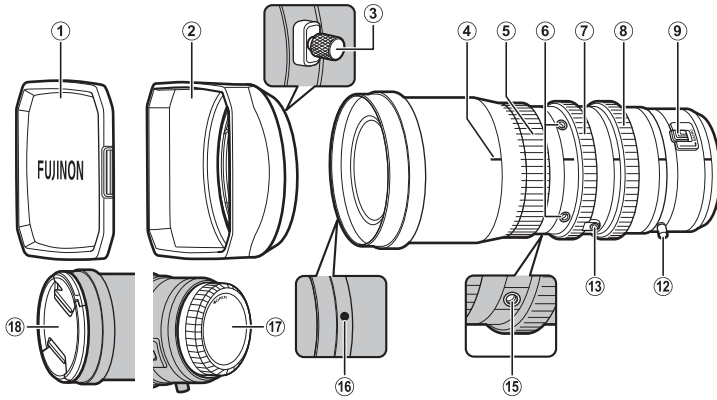
📷 MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

- ・レンズフロントキャップ (BU00006892-1**)
- ・レンズリアキャップ (BB00036846-1**)
- ・レンズフード (MKX18-55mm 用：BU00007497-1**、MKX50-135mm 用：BU00007584-1**)
- ・レンズフードキャップ (057B00742627*)
- ・ラッピングクロス (FZ00010454-1**)
- ・ズームレバー (047B00160740*)
- ・サポートフット (18mm/M5 1 本) (サポートロッド取り付け用) (BB00041810-10*)
- ・三脚座 (BF00019594-1**)

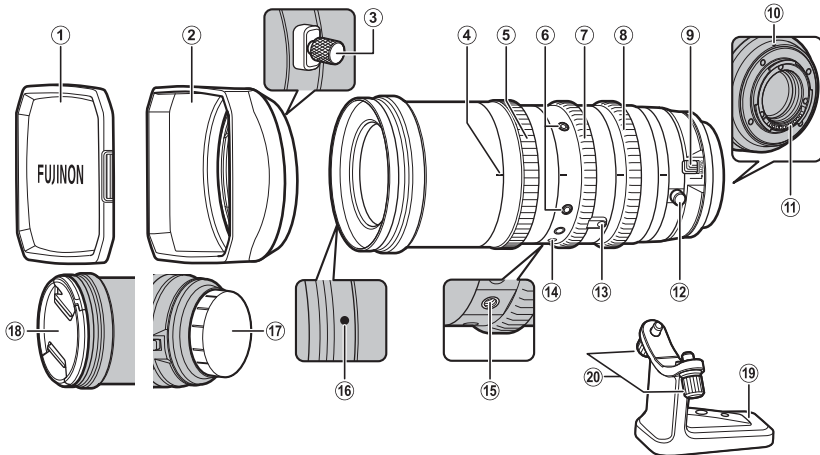
①部品をご注文の際には、() 内の部品番号が必要になります。

各部の名称

■ MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9



■ MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9



- ① レンズフードキャップ
- ② レンズフード (■ JA-6)
- ③ レンズフード取り付けつまみ
- ④ レンズ指標線
- ⑤ フォーカスリング
- ⑥ サービススタップ穴
(M3×4 箇所 深さ: 3mm)
- ⑦ ズームリング
- ⑧ 絞りリング
- ⑨ マクロレバー、マクロリング (一体)
- ⑩ 取り付け指標*

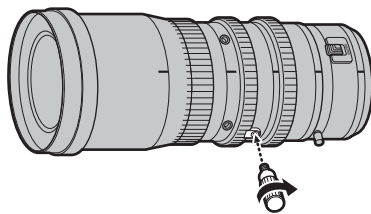
- ⑪ レンズ信号接点*
- ⑫ Ff 固定つまみ、Ff 調整リング (一体)
- ⑬ ズームレバー取り付け用穴
(M3×1 箇所 深さ: 2.8mm)
- ⑭ 三脚座取り付け指標*
- ⑮ サポートフット取り付けねじ穴
- ⑯ フード合わせ指標
- ⑰ レンズリアキャップ
- ⑱ レンズフロントキャップ
- ⑲ 三脚座*
- ⑳ 三脚座取り付けねじ*

* ■ のみ

付属品の取り付け

E X ズームレバーの取り付け

ズームレバー取り付け用穴にズームレバーを取り付けます。ねじを締め込んで使ってください。

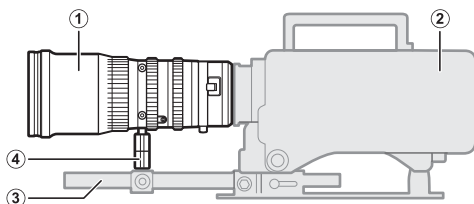


E サポートフット/延長サポートフットの取り付け

サポートフットはレンズをサポートロッド（市販品）に取り付ける際に使用します。サポートフットはサポートフット取り付けねじ穴に取り付けます。

取り付け例

- ① レンズ
- ② カメラ
- ③ サポートロッド
- ④ サポートフット/延長サポートフット



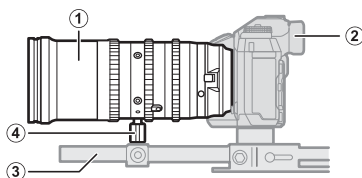
◆延長サポートフットは、サポートロッドとサポートフットの距離が足りない場合に使用してください。

X サポートフットの取り付け

サポートフットはレンズをサポートロッド（市販品）に取り付ける際に使用します。サポートフットはサポートフット取り付けねじ穴に取り付けます。

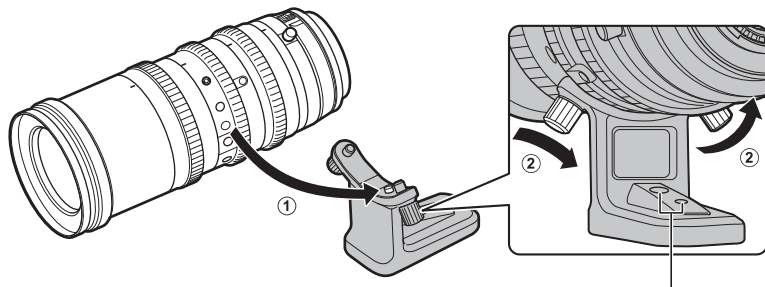
取り付け例

- ① レンズ
- ② カメラ
- ③ サポートロッド
- ④ サポートフット



X 三脚座の取り付け

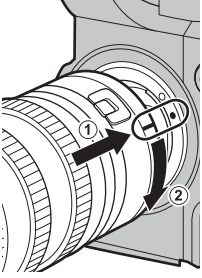
三脚座にあるピンをレンズの三脚座取り付け指標に合わせて、三脚座取り付けねじを回します。



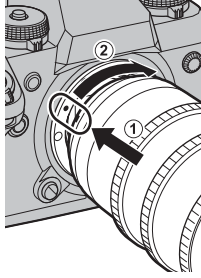
三脚座を三脚に取り付ける際のねじ位置を示しています。

カメラとレンズの取り付け

㊦ 取り付け例



㊧ 取り付け例



- 1 カメラのボディキャップとレンズリアキャップを外します。
- 2 レンズの指標線 (㊦ の場合) または取り付け指標 (㊧ の場合) を目印にしてカメラにレンズを取り付けます。

①カメラによっては、指標が無い場合があります。
(㊦ の場合のみ)

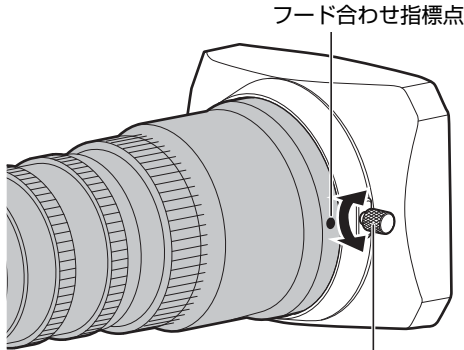
- ・レンズを取り付けるときは、ゴミやほこりの付着に注意してください。
- ・カメラ内部には触れないでください。
- ・「カチッ」とはまるまで、レンズを回してください。
- ・レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ着脱ボタンを押さないでください。

①レンズを最初にカメラに取り付けたとき、または異なるカメラに取り付けたときには、必ずフランジバックの調整 (㊦ JA-8) を行ってください。

①カメラによってはレンズの取り付け方法が異なる場合があります。

レンズフードの取り付け / 取り外し

㊦ ㊧ 取り付け例



レンズフード取り付けつまみ

■ 取り付け

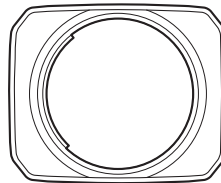
- ・レンズフード取り付けつまみを反時計方向に回してゆるめておきます。
- ・レンズフードを、レンズ本体の突き当て面まで差し込みます。
- ・レンズフード取り付けつまみと、レンズ本体のフード合わせ指標点を目印にして取り付けてください。
- ・レンズフード取り付けつまみを締め付けて固定します。

■ 取り外し

- ・レンズフード取り付けつまみを反時計方向に回してゆるめます。
- ・レンズフードをまっすぐ前方に引いて外します。

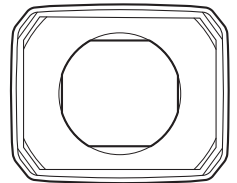
レンズフードは、機種によって形状が異なります。それぞれの専用レンズフードをお使いください。

- ①レンズフードを装着するときは、レンズフードキャップを使用してください。
- ①それぞれの専用レンズフードを装着していないときは、ケラレが発生したり、レンズフードの効果が発揮できない場合があります。



㊦ MK18-55mm

㊧ MKX18-55mm



㊦ MK50-135mm

㊧ MKX50-135mm

操作方法

①濡れた状態で各操作を行うと、内部に水が入りやすくなるので、水分を拭き取ってから操作してください。

E X ズーム操作

ズームリングを、**広角** (①) 側に回すと広い範囲を撮影でき、**望遠** (②) 側に回すと被写体を大きく撮影できます。

E X 絞り操作

絞りリングを**絞る** (③) 側に回すと小絞り、**開く** (④) 側に回すと開放となります。

E X フォーカス操作

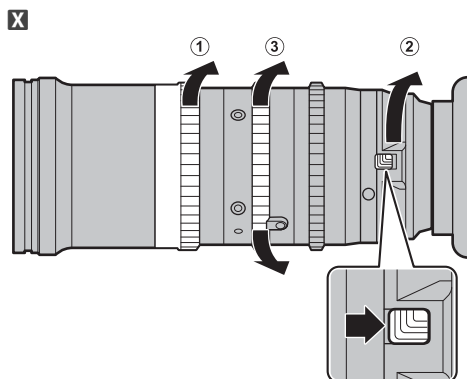
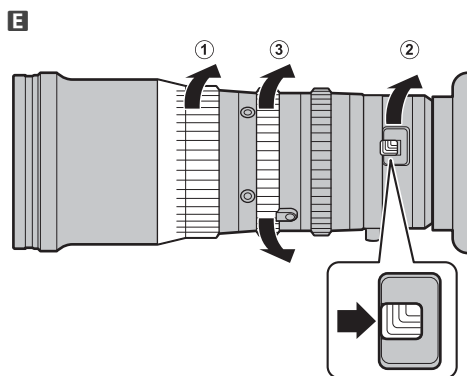
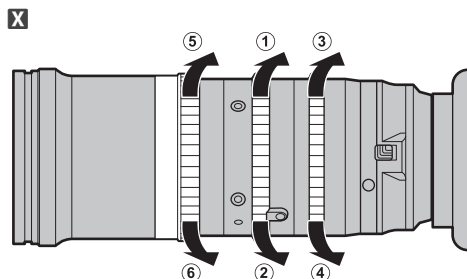
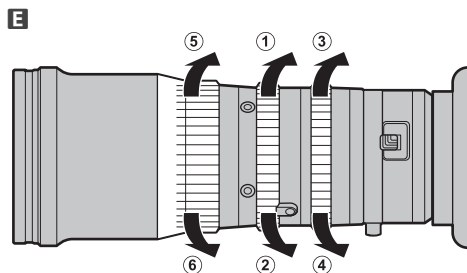
フォーカスリングを回してピントを調節します。**近接** (⑤) 側に回すと近接端、**無限遠** (⑥) 側に回すと無限遠となります。

E X マクロ操作

- ①フォーカスリングを近接側いっぱいに戻します。
- ②マクロレバーをスライドさせながら、マクロリングを矢印の方向いっぱいに戻します。
- ③ズーム操作をして焦点を合わせます。

注意：マクロリングが中間の位置でも撮影を行うことができます。この場合最短撮影距離と撮影範囲は、通常撮影の場合とマクロ撮影の場合の中間の値となります。

解除方法：マクロリングを矢印と逆方向に、マクロレバーが「カチッ」と音（感触）がするまで回します。



フランジバックの調整

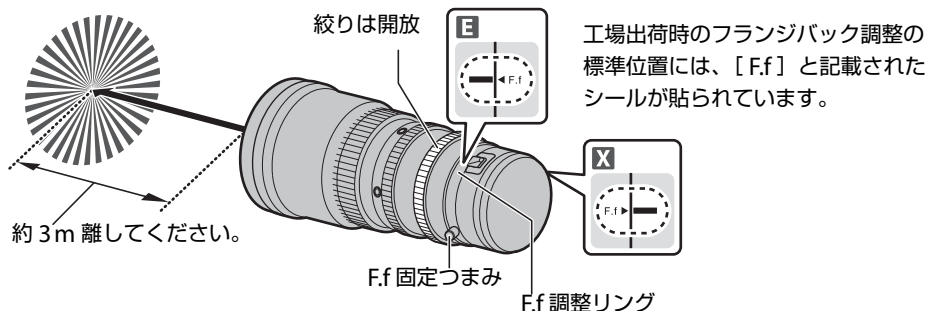
フランジバックとは、レンズの取り付け基準面（フランジ）から結像面までの距離をいいます。取り付けカメラの違いや外気温度など諸条件の違いにより、フランジバックがずれることがあります。フランジバックがずれると、ズームを操作したときにピントがずれるなどの現象が起きる場合があります。この場合は、下記の要領で調整を行ってください。

E X 準備

- 1 被写体を用意する。白黒の放射縞模様チャート「ジーマンスター」は、WEB サイト (http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/) を参照してください。WEB サイトが参照できない場合などは、コントラストがはっきりした被写体（例えば白黒カレンダーなど）を代用することも可能です。
- 2 カメラにレンズを取り付け、レンズの絞りを開放にする。
①絞りを開放にすることで被写界深度が浅くなり、より確実に焦点を合わせることができます。フランジバックを正確に調整するために、出来るだけ丁寧な焦点合わせ操作を行ってください。

E X 調整

- 1 F.f 固定つまみを反時計方向に回してゆるめます。
- 2 ズームを操作して広角端にします。
- 3 F.f 固定つまみを使用して F.f 調整リングを回し、ジーマンスターに焦点を合わせます。白黒の放射縞模様が最もはっきり見える位置が最適な焦点位置です。
- 4 ズームを操作して望遠端にします。
- 5 フォーカスを操作して、ジーマンスターに焦点を合わせます。
- 6 ズームを広角端に戻して、手順 3 で合わせた最適な焦点位置が保たれているか確認します。
- 7 上記の手順 2 ~ 6 を 2、3 回繰り返します。（ズーム全域で常に最適な焦点位置が保たれるようになれば、フランジバック調整完了です。焦点がずれてしまう場合は、フランジバックの調整が不十分です。そのときは、再度手順 2 から調整を行ってください。）
- 8 最後に、F.f 固定つまみを確実に締め付けます。



① 暗い場合はカメラの感度を調整してください。

市販品アクセサリーの使用について

使用できる市販品アクセサリーの最新情報は次の Web サイトを参照してください。

📄 http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/

📄 http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/compatibility/index.html

アフターサービスについて

📄 MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9 をご購入のお客様は、次の Web サイトをご覧ください。

http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf

📄 MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9 をご購入のお客様は、製品に同梱の別紙、または次の Web サイトをご覧ください。

<http://www.fujifilm.com/contact/>

Introduction

Thank you for your purchase of this product. Be sure that you have read this manual and understood its contents before using the camera. Keep the manual where it will be read by all who use the product.

About This Manual

This manual includes instructions for the following FUJINON cinema lenses: the E-mount MK18-55mm T2.9/MK50-135mmT2.9 and the X-mount MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9.

■ Symbols

ⓘ This icon marks information that should be read to prevent damage to the product.

◆ This icon marks additional information that may be helpful when using the product.

Ⓔ This icon marks instructions for E-mount MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 lenses.

Ⓕ This icon marks instructions for X-mount MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 lenses.

Instructions not marked with either of the above icons apply to both E- and X-mount lenses.

For Your Safety

Be sure to read these notes before use



Safety Notes

Thank you for your purchase of this product. For repair, inspection, and internal testing, contact your Fujifilm dealer.




- Make sure that you use the lens correctly. Read these safety notes and the camera *Owner's Manual* carefully before use.
- After reading these safety notes, store them in a safe place.

About the Icons




The icons shown below are used in this document to indicate the severity of the injury or damage that can result if the information indicated by the icon is ignored and the product is used incorrectly as a result.

	WARNING This icon indicates that death or serious injury can result if the information is ignored.
	CAUTION This icon indicates that personal injury or material damage can result if the information is ignored.






The icons shown below are used to indicate the nature of the instructions which are to be observed.







	Triangular icons tell you that this information requires attention ("Important").
	Circular icons with a diagonal bar tell you that the action indicated is prohibited ("Prohibited").
	Filled circles with an exclamation mark indicate an action that must be performed ("Required").

The symbols on the product (including the accessories) represent the following:







	AC
	DC
	Class II equipment (The construction of the product is double-insulated.)









Ⓔ MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9

 WARNING	
	<u>Do not touch the threads on the front or rear of the product.</u> Failure to observe this precaution could result in injury.
	<u>Should the product be damaged in a fall or other accident, do not touch the broken parts.</u> Failure to observe this precaution could result in injury.
	<u>Do not place on unstable surfaces.</u> The product may fall, causing injury.
	<u>Do not view the sun through the lens or camera viewfinders.</u> Failure to observe this precaution can cause permanent visual impairment.

 CAUTION	
	<u>Do not leave in locations subject to very high temperatures.</u> Do not leave the product in a closed vehicle or direct sunlight. Failure to observe this precaution can cause fire or burns.
	<u>Keep out of the reach of small children.</u> This product could cause injury in the hands of a child.
	<u>Keep the sun out of the frame when shooting backlit subjects.</u> Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame can cause fire or burns.
	<u>When the product is not in use, replace the lens caps and store out of direct sunlight.</u> Sunlight focused by the lens can cause fire or burns.
	<u>Do not carry the camera or lens while they are attached to a tripod.</u> The product can fall or strike other objects, causing injury.

Ⓕ MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9

 WARNING	
	<u>Do not immerse in or expose to water.</u> Failure to observe this precaution can cause a fire or electric shock.
	<u>Do not disassemble (do not open the case).</u> Failure to observe this precaution can cause fire, electric shock, or injury due to product malfunction.
	<u>Should the case break open as the result of a fall or other accident, do not touch the exposed parts.</u> Failure to observe this precaution could result in electric shock or in injury from touching the damaged parts. Remove the camera battery immediately, taking care to avoid injury or electric shock, and take the product to the point of purchase for consultation.
	<u>Do not place on unstable surfaces.</u> The product may fall, causing injury.
	<u>Do not view the sun through the lens or camera viewfinders.</u> Failure to observe this precaution can cause permanent visual impairment.

 CAUTION	
	<u>Do not use or store in locations that are exposed to steam, or smoke or are very humid or extremely dusty.</u> Failure to observe this precaution can cause fire or electric shock.
	<u>Do not leave in direct sunlight or in locations subject to very high temperatures, such as in a closed vehicle on a sunny day.</u> Failure to observe this precaution can cause fire.
	<u>Keep out of the reach of small children.</u> This product could cause injury in the hands of a child.
	<u>Do not handle with wet hands.</u> Failure to observe this precaution can cause electric shock.
	<u>Keep the sun out of the frame when shooting backlit subjects.</u> Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame can cause fire or burns.
	<u>When the product is not in use, replace the lens caps and store out of direct sunlight.</u> Sunlight focused by the lens can cause fire or burns.
	<u>Do not carry the camera or lens while they are attached to a tripod.</u> The product can fall or strike other objects, causing injury.

For Customers in the U.S.A.

Tested To Comply With FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE



FCC Statement: This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAUTION: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void the user's authority to operate the equipment.

Notes on the Grant: To comply with Part 15 of the FCC Rules, this product must be used with a Fujifilm-specified ferrite-core A/V cable, USB cable, and DC supply cord.

For Customers in Canada

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

CAUTION: This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

- Read these instructions.
- Keep these instructions.
- Heed all warnings.
- Follow all instructions.
- Do not use this apparatus near water (excluding waterproof products).
- Clean only with a dry cloth.
- Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.
- Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
- Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
- Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
- Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households

In the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.



By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

In Countries Outside the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: If you wish to discard this product, including the batteries or accumulators, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.

Australian RCM



Product Care

- When using a lens hood, do not pick up or hold the camera using only the hood.
- Use a blower to remove dust and lint from the glass surfaces of the lens or filter. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.
- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
- Store the lens and filter in cool, dry locations to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
- Keep the lens dry. Rusting can cause irreparable damage. Wipe off rain and water droplets.
- Leaving the lens near a heater or in other extremely hot locations could cause damage or warping.
- There may be a case that the glasses of the lens mist when the lens is carried from a cool place to a place of high temperature and high humidity. To avoid a mist on the glasses, before moving the lens, let the lens adjust to the ambient temperature of the place where the lens will be used.
- Keep the lens signal contacts clean (☒ lenses only).

Lens Features

These lenses are for movies.

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

These fully manual lenses E-mounts have no electronic contacts. There is no exchange of data between the camera and lens.

X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

These fully manual lenses X-mounts are equipped with electronic contacts. Data can be exchanged between the camera and lens.

ⓘ The lens may not perform as expected and some features may not be available with older versions of the camera firmware. Be sure to update the camera firmware to the latest version. Instructions on viewing the camera firmware version and updating camera firmware are available from the following website:

http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/software/#firmware

If you do not have access to a computer, support is available from the local distributor listed in the "FUJIFILM Worldwide Network" material provided with your camera.

Supplied Accessories

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

- Front lens cap (Part No. BU00006892-1**)
- Rear lens cap (Part No. BB00038220-1**)
- Lens hood (MK18-55mm: Part No. BU00007497-1**/MK50-135mm: Part No. BU00007584-1**)
- Lens hood cap (Part No. 057B00742627*)
- Wrapping cloth (Part No. FZ00010454-1**)
- Zoom lever (Part No. 047B00160740*)
- Support foot ×1 (25.5 mm/M3, for support rod attachment, Part No. BB00038388-1**)
- Extension foot ×2 (17.95 mm, for support rod attachment, Part No. BB00035717-1**)

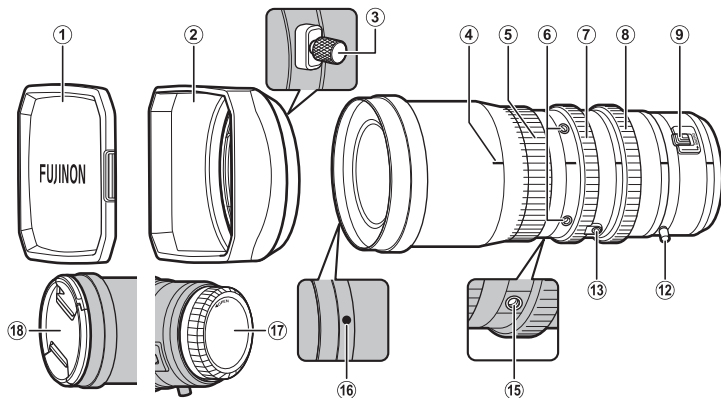
X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

- Front lens cap (Part No. BU00006892-1**)
- Rear lens cap (Part No. BB00036846-1**)
- Lens hood (MKX18-55mm: Part No. BU00007497-1**/MKX50-135mm: Part No. BU00007584-1**)
- Lens hood cap (Part No. 057B00742627*)
- Wrapping cloth (Part No. FZ00010454-1**)
- Zoom lever (Part No. 047B00160740*)
- Support foot ×1 (18 mm/M5, for support rod attachment, Part No. BB00041810-10*)
- Tripod collar foot (Part No. BF00019594-1**)

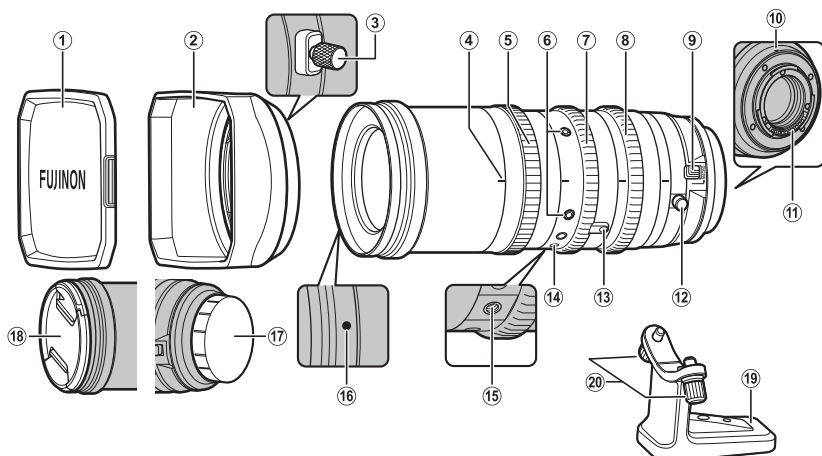
ⓘ The part numbers in parentheses are required when ordering spares or replacements.

Parts of the Lens

■ MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9



✕ MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9



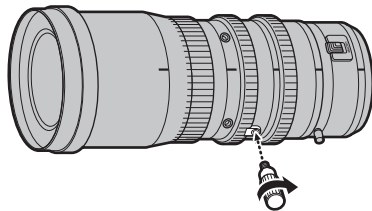
- ① Lens hood cap
- ② Lens hood (EN-7)
- ③ Hood lock knob
- ④ Lens index
- ⑤ Focus ring
- ⑥ Service tap sockets ×4 (M3, depth 3 mm)
- ⑦ Zoom ring
- ⑧ Aperture ring
- ⑨ Macro ring with macro switch
- ⑩ Mounting mark *
- ⑪ Lens signal contacts *
- ⑫ F.f (flange focus) ring with F.f lock knob
- ⑬ Zoom lever socket ×1 (M3, depth 2.8 mm)
- ⑭ Tripod foot mounting position index *
- ⑮ Support foot socket
- ⑯ Hood mounting mark
- ⑰ Rear lens cap
- ⑱ Front lens cap
- ⑲ Tripod collar foot *
- ⑳ Tripod foot mounting screw *

* ✕ only.

Attaching Accessories

Attaching the Zoom Lever

The zoom lever attaches to the zoom lever socket. Screw the lever securely into the socket.



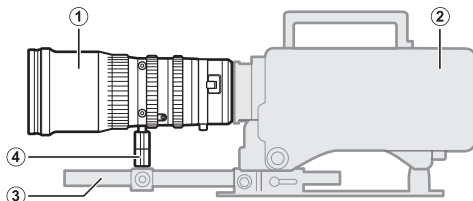
Attaching Support and Extension Feet

The support foot is used when attaching the lens to a support rod (available separately from third-party suppliers). The support foot attaches to the support foot socket.

Example

- ① Lens
- ② Camera
- ③ Support rod
- ④ Support/extension foot

Use extension feet if the support foot is not long enough.

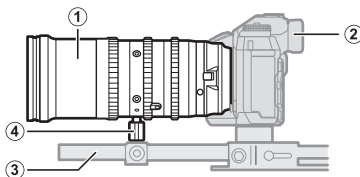


Attaching the Support Foot

The support foot is used when attaching the lens to a support rod (available separately from third-party suppliers). The support foot attaches to the support foot socket.

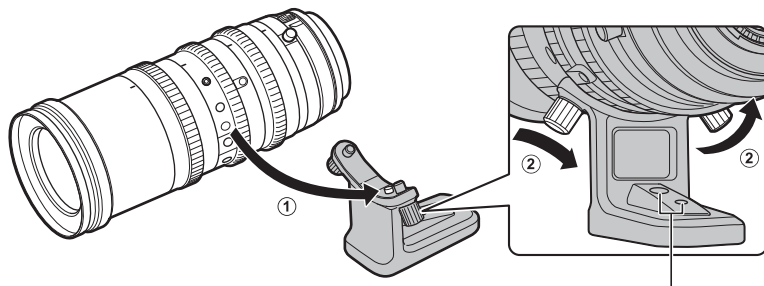
Example

- ① Lens
- ② Camera
- ③ Support rod
- ④ Support foot



Attaching the Tripod Collar Foot

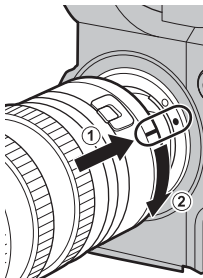
Align the pin on the tripod collar foot with the tripod foot mounting position index on the lens and tighten the tripod foot mounting screws.



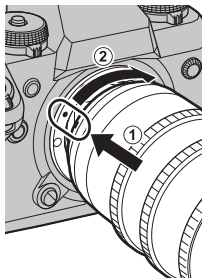
When attaching the tripod collar foot to a tripod, use these marks as a guide to the location of the tripod attachment screws.

Attaching the Lens to the Camera

Example



Example



- 1 Remove the body cap from the camera and the rear cap from the lens.
 - 2 Place the lens on the mount, keeping the lens index (E) or mounting mark (X) aligned with the mounting mark on the camera body.
- ⓘ Note that in some cases there may not be a mounting mark on the camera body (E only).

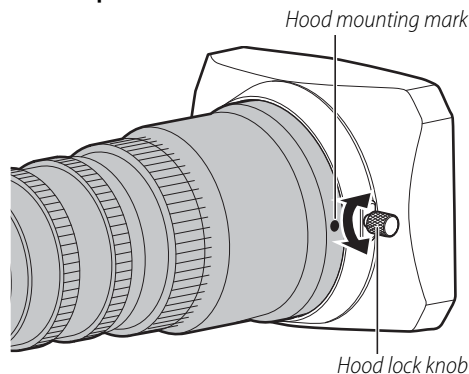
- When attaching lenses, ensure that dust or other foreign matter does not enter the camera.
- Be careful not to touch the camera's internal parts.
- Rotate the lens until it clicks into place.
- Do not press the lens release button while attaching the lens.

ⓘ Before using the lens for the first time or after attaching it to a different camera, measure the flange-back distance (EN-9).

ⓘ The procedure for attaching the lens may differ depending on the camera.

The Lens Hood

Example



Attaching the Hood

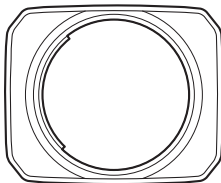
- Loosen the hood lock knob by rotating it counter-clockwise.
- Slide the hood onto the lens until it contacts the raised ridge.
- Rotate the hood to align the lock knob with the hood mounting mark on the lens.
- Tighten the lock knob.

Removing the Hood

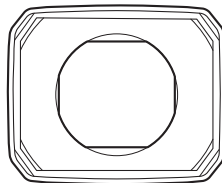
- Loosen the hood lock knob by rotating it counter-clockwise.
- Slide the hood straight forward off the lens.

Hoods for different lenses have different shapes. Be sure to use the correct hood.

- ⓘ Use the lens hood cap with the lens hood.
- ⓘ Using the wrong hood may cause vignetting or other undesired results.



E MK18-55mm
X MKX18-55mm



E MK50-135mm
X MKX50-135mm

Lens Controls

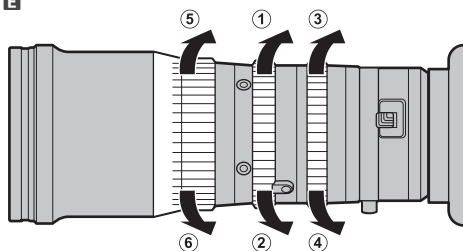
① Be sure to remove any water before use to prevent it entering the lens.

E X Zoom

Rotate the zoom ring to **zoom out** (①), increasing the area visible in the frame, or **zoom in** (②) on your subject so that it fills a larger area of the frame.

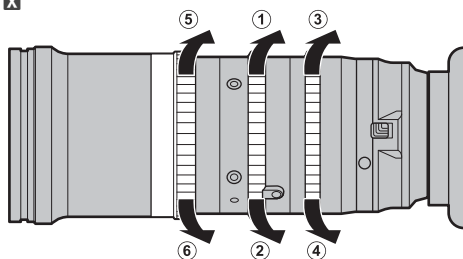
E X Aperture

Rotate the aperture ring to **stop aperture down** (③), raising the f-number and narrowing the aperture, or **stop aperture up** (④) to lower the f-number and widen the aperture.



E X Focus

Rotate the focus ring to adjust focus. Rotate the ring to **reduce** (⑤) or **increase** (⑥) the focus distance.

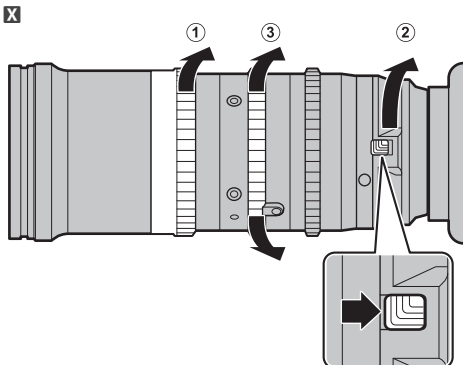
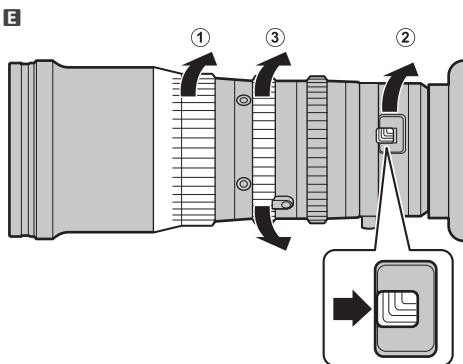


E X Macro Zoom

- ① Rotate the focus ring to the minimum focus distance.
- ② Slide the macro switch as shown and keep it in this position while rotating the macro ring as far as it will go in the direction shown.
- ③ Rotate the zoom ring to choose a focus position.

Note: The lens can be used with the macro ring positioned between the macro and normal positions, but in this case the minimum focus distance and the focus range will be also be between those of the macro and normal positions.

Ending macro zoom: Rotate the macro ring in the direction opposite to that shown until the macro switch clicks back into place.



Adjusting the Flange Back Distance

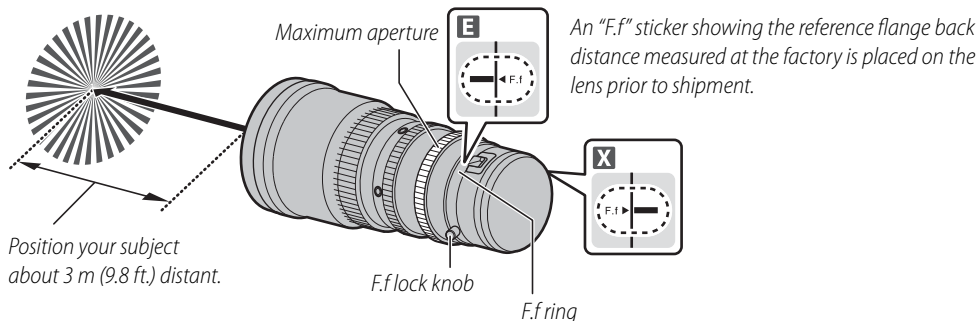
The flange back distance is the distance between the lens mounting flange and the focal plane. It can vary depending on the camera and even such factors as the ambient temperature. If the flange back distance is incorrect, the camera will not focus at the correct distance when you zoom in or out. To correct the flange back distance, follow the steps below.

E X Preparation

- 1 Ready your subject. You can use a “Siemens star”, a pattern of black-and-white radiating spokes available at http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/. If you are unable to access the Internet, you can use a high-contrast subject such as a black-and-white calendar.
- 2 Attach the lens to the camera and select maximum aperture.
 - ⓘ Selecting maximum aperture reduces depth of field, making it easier to adjust focus. You will need to focus as accurately as possible when adjusting the flange back distance.

E X Performing the Adjustment

- 1 Loosen the F.f lock knob by rotating it counterclockwise.
- 2 Zoom all the way out.
- 3 Using the F.f lock knob, rotate the F.f ring to focus on the Siemens star. Find the position at which the black-and-white spokes are sharpest.
- 4 Zoom all the way in.
- 5 Focus on the Siemens star.
- 6 Zoom all the way out and see if the focus position is the same as it was in Step 3.
- 7 Repeat Steps 2-6 two or three times. The adjustment is complete when the optimal focus position is the same at all focal lengths. If it is not, further adjustment is required and you will need to return to Step 2.
- 8 Tighten the F.f lock knob securely when the adjustment is complete.



- ⓘ In dark locations, increase the camera’s ISO sensitivity before performing the adjustment.

Third-Party Accessories

Up-to-date information on compatible third-party accessories is available at the following websites:

- ☒ http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/
- ☒ http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/compatibility/index.html

Repairs and Servicing

- ☒ Purchasers of the MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 are referred to the following URL:
http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf
- ☒ Purchasers of the MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 are referred to the information sheet included with the product or to the following URL:
<http://www.fujifilm.com/contact/>

Introduction

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit. Veuillez à lire attentivement ce manuel et à bien le comprendre avant d'utiliser la caméra. Gardez ce manuel à portée de tous ceux qui utilisent le produit.

À propos de ce manuel

Ce manuel comporte des instructions destinées aux objectifs de cinéma FUJINON suivants : les MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 à monture E et les MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 à monture X.

■ Symboles

- ⓘ Cette icône fait référence à des informations que vous devez lire pour éviter d'endommager le produit.
- ◆ Cette icône fait référence à des informations supplémentaires qui peuvent vous être utiles lors de l'utilisation du produit.

- E Cette icône fait référence à des instructions destinées aux objectifs MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 à monture E.
 - X Cette icône fait référence à des instructions destinées aux objectifs MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 à monture X.
- Les instructions qui ne sont pas accompagnées des icônes ci-dessus s'appliquent à la fois aux objectifs à monture E et aux objectifs à monture X.

Pour votre sécurité

Lisez attentivement ces remarques avant toute utilisation


Consignes de sécurité


Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit. Pour le faire réparer, inspecter ou tester, contactez votre représentant Fujifilm.

- Veuillez à utiliser correctement votre objectif. Pour cela, lisez attentivement les consignes de sécurité suivantes ainsi que le *Manuel du propriétaire* avant de commencer à vous en servir.
- Après avoir lu ces consignes de sécurité, rangez-les dans un endroit sûr.


À propos des icônes


Les icônes illustrées ci-dessous sont utilisées dans ce document pour indiquer le degré de gravité des blessures ou dommages qui peuvent se produire si vous n'observez pas les informations indiquées par l'icône et donc utilisez ce produit de manière incorrecte.


 Cette icône indique que le fait de ne pas observer les informations mentionnées peut entraîner la mort ou des blessures graves.

 Cette icône indique que le fait de ne pas observer les informations mentionnées peut provoquer des blessures ou endommager le matériel.




Les icônes illustrées ci-dessous sont utilisées pour indiquer la nature des instructions que vous devez observer.


 Les icônes triangulaires vous indiquent que ces informations nécessitent votre attention (« Important »).

 Les icônes circulaires barrées en diagonale vous indiquent que l'action indiquée est interdite (« Interdit »).


 Les cercles pleins qui contiennent un point d'exclamation vous informent que l'action doit être réalisée (« Requis »).


Les symboles indiqués sur le produit (y compris les accessoires) ont la signification suivante :


 CA
 CC
 Matériel de classe II (le produit bénéficie d'une double isolation).


 MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9

⚠ AVERTISSEMENT


 **Ne touchez pas les filetages situés à l'avant ou à l'arrière du produit.** Le non-respect de cette consigne peut entraîner un risque de blessure.


 **Dans le cas où le produit s'endommagerait suite à une chute ou à un autre accident, ne touchez pas les pièces cassées.** Le non-respect de cette consigne peut entraîner un risque de blessure.

 **Ne le placez pas sur des surfaces instables.** Il risque de tomber et de blesser quelqu'un.

 **Ne regardez pas le soleil à travers l'objectif ou le viseur de la caméra.** Le non-respect de cette précaution pourrait entraîner une déficience visuelle permanente.


⚠ ATTENTION


 **Ne laissez pas le produit dans des lieux exposés à de très hautes températures.** Ne laissez pas le produit dans un véhicule fermé ou en plein soleil. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou des brûlures.


 **Conservez-le hors de la portée des enfants en bas âge.** Il peut provoquer des blessures s'il est laissé dans les mains d'un enfant.

 **Lorsque vous photographiez un sujet à contre-jour, gardez le soleil à l'extérieur du cadre.** Les rayons du soleil focalisés dans la caméra lorsque le soleil est à l'intérieur ou près du cadre peuvent provoquer des feux ou des brûlures.


⚠ ATTENTION


 **Remettez les bouchons en place et rangez-les à l'abri du soleil lorsque vous ne l'utilisez pas.** Les rayons du soleil focalisés par l'objectif peuvent provoquer des feux ou des brûlures.


 **Ne transportez pas la caméra ou l'objectif lorsqu'ils sont fixés sur un trépied.** Ils peuvent tomber ou taper d'autres objets et blesser quelqu'un.


 MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9


⚠ AVERTISSEMENT

 **Ne l'immergez pas et ne l'exposez à l'eau.** Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.


 **Ne le démontez pas (n'ouvrez pas son boîtier).** Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie, une décharge électrique ou des blessures par le mauvais fonctionnement du produit.

 **Dans le cas où le boîtier s'ouvrirait suite à une chute ou à un autre accident, ne touchez pas aux pièces mises à nu.** Vous risquez sinon de recevoir une décharge électrique ou de vous blesser par la manipulation des pièces endommagées. Retirez immédiatement la batterie, en évitant de vous blesser ou de recevoir une décharge électrique, puis confiez le produit au revendeur d'origine pour le faire vérifier.

 **Ne le placez pas sur des surfaces instables.** Il risque de tomber et de blesser quelqu'un.

 **Ne regardez pas le soleil à travers l'objectif ou le viseur de l'appareil photo.** Le non-respect de cette précaution pourrait entraîner une déficience visuelle permanente.

⚠ ATTENTION

 **Ne l'utilisez pas et ne le rangez pas dans des lieux exposés à la vapeur, à la fumée ou qui sont très humides ou poussiéreux.** Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.

ATTENTION	
	Ne le laissez pas en plein soleil ou dans des endroits exposés à des températures très élevées, comme dans un véhicule fermé par grand soleil. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie.
	Conservez-le hors de la portée des enfants en bas âge. Il peut provoquer des blessures s'il est laissé dans les mains d'un enfant.
	Ne le manipulez pas avec des mains mouillées. Vous risquez sinon de recevoir un choc électrique.
	Lorsque vous photographiez un sujet à contre-jour, gardez le soleil à l'extérieur du cadre. Les rayons du soleil focalisés dans l'appareil photo lorsque le soleil est à l'intérieur ou près du cadre peuvent provoquer des feux ou des brûlures.
	Remettez les bouchons en place et rangez-le à l'abri du soleil lorsque vous ne l'utilisez pas. Les rayons du soleil focalisés par l'objectif peuvent provoquer des feux ou des brûlures.
	Ne transportez pas l'appareil photo ou l'objectif lorsqu'ils sont fixés sur un trépied. Ils peuvent tomber ou taper d'autres objets et blesser quelqu'un.

À l'attention des clients résidant aux États-Unis

Testé pour être en conformité avec les normes de la FCC POUR UNE UTILISATION RÉSIDENNELLE OU DE BUREAU

Réglementation de la FCC : Cet appareil est conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas causer d'interférence dangereuse et (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris celle susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

ATTENTION : Cet appareil a été testé et déclaré conforme aux normes d'un appareil numérique de Classe B, stipulées dans la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Ces normes sont destinées à assurer une protection suffisante contre les interférences dangereuses dans le cadre d'une installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et peut, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux instructions, être à l'origine d'interférences dans les communications radio. Néanmoins, il n'est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines installations particulières. Si cet appareil est effectivement à l'origine d'interférences nuisibles à la réception radio ou télévisuelle, ce qui peut être déterminé en éteignant et en allumant l'appareil, il est conseillé à l'utilisateur de remédier à cette situation en recourant à une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou repositionner l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'appareil et le récepteur.
- Brancher l'appareil dans une prise appartenant à un circuit différent de celui sur lequel le récepteur est branché.
- Consulter le revendeur ou un technicien radio/télé qualifié pour obtenir de l'aide.
- Tout changement ou modification apporté à l'appareil non approuvé expressément dans ce manuel pourrait annuler le droit d'utiliser cet appareil.

Remarques relatives à l'octroi d'autorisation : Pour être conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC, ce produit doit être utilisé avec un câble A/V, un câble USB et un cordon d'alimentation CC avec tores de ferrite, tels que préconisés par Fujifilm.

À l'attention des clients résidant au Canada

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

ATTENTION : Cet appareil numérique de classe B est conforme à la norme canadienne ICES-003.

INSTRUCTIONS IMPORTANTES RELATIVES À LA SÉCURITÉ

- Veuillez lire ces Instructions.
- Veuillez conserver ces instructions.
- Veuillez tenir compte de tous les avertissements.
- Veuillez suivre toutes les instructions.
- N'utilisez pas cet appareil à proximité d'eau (sauf si les produits sont étanches).
- Nettoyez-le uniquement avec un chiffon sec.
- Ne bloquez aucun des orifices d'aération. Installez cet appareil conformément aux instructions du fabricant.
- Ne l'installez pas à proximité de sources de chaleur telles que des radiateurs, des bouches de chaleur, des cuisinières ou d'autres appareils (y compris des amplificateurs) qui génèrent de la chaleur.
- Évitez de marcher ou de pincer le cordon d'alimentation, en particulier au niveau des fiches, des prises de courant et à l'endroit où ces éléments sortent de l'appareil.
- Utilisez uniquement les systèmes de fixation/accessoires préconisés par le fabricant.
- Débranchez cet appareil pendant les orages ou si vous ne l'utilisez pas pendant une période prolongée.
- Confiez toutes les opérations d'entretien à du personnel qualifié. L'entretien est requis lorsque l'appareil a été endommagé de quelque manière que ce soit, par exemple si le cordon d'alimentation ou la fiche est endommagé, si du liquide a été renversé sur l'appareil ou que des objets lui sont tombés dessus, s'il a été exposé à la pluie ou à l'humidité, s'il ne fonctionne pas normalement ou si vous l'avez fait tomber.

Élimination du matériel électrique et électronique chez les particuliers

Applicable à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : Ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l'appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être acheminé vers un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique.



En vous assurant de la bonne élimination de ce produit, vous contribuerez à éviter des conséquences préjudiciables pour l'environnement et la santé de l'homme, qui peuvent être provoquées par l'élimination inappropriée de ce produit.

Le recyclage des matériaux contribuera à préserver les ressources naturelles. Pour obtenir plus d'informations sur le recyclage de ce produit, veuillez prendre contact avec votre mairie, la déchetterie la plus proche de votre domicile ou le magasin où vous l'avez acheté.

Applicable aux pays n'appartenant pas à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : Si vous souhaitez jeter ce produit, y compris les piles ou les accumulateurs, veuillez prendre contact avec les autorités locales pour vous informer sur les moyens de retraitement existants.

Entretien

- Si l'objectif est équipé d'un pare-soleil, ne prenez pas, ni ne tenez la caméra uniquement par ce pare-soleil.
- Utilisez une soufflette pour retirer la poussière et les peluches des surfaces en verre de l'objectif ou du filtre. Pour effacer les taches et les traces de doigt, appliquez un peu de nettoyant optique sur un chiffon doux et propre en coton ou une lingette de nettoyage d'objectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin à ne pas laisser de marbrures, ni à toucher le verre avec vos doigts.
- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Remettez en place les bouchons avant et arrière lorsque vous n'utilisez pas l'objectif.
- Rangez l'objectif et le filtre dans des endroits frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil, ni avec de la naphtaline ou de l'antimite.
- Maintenez l'objectif au sec. La rouille peut provoquer des dommages irréparables. Essayez toute goutte de pluie ou d'eau.
- Si vous laissez l'objectif à proximité d'un radiateur ou dans d'autres lieux très chauds, il risque de s'endommager ou de se déformer.
- Dans certains cas, les verres de l'objectif peuvent s'embuer lorsque ce dernier est transporté d'un endroit frais à un endroit présentant une température et une humidité élevées. Pour éviter toute buée sur les verres, avant de déplacer l'objectif, laissez ce dernier s'adapter à la température ambiante de l'endroit où vous allez l'utiliser.
- Veillez à ce que les contacts du signal de l'objectif restent propres (objectifs uniquement).

Caractéristiques de l'objectif

Ces objectifs sont conçus pour les vidéos.

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

Ces montures E d'objectifs entièrement manuels ne comportent pas de contacts électroniques. La caméra et l'objectif n'échangent pas de données.

X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

Ces montures X d'objectifs entièrement manuels comportent des contacts électroniques. La caméra et l'objectif peuvent échanger des données.

ⓘ L'objectif risque de ne pas fonctionner comme prévu et certaines fonctionnalités peuvent ne pas être disponibles avec des versions moins récentes du firmware de l'appareil photo. Veuillez à mettre à jour le firmware de l'appareil photo. Vous trouverez des instructions sur l'affichage de la version du firmware de l'appareil photo et sa mise à jour sur le site Internet suivant :

http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/software/#firmware

Si vous n'avez pas accès à un ordinateur, demandez de l'aide auprès du distributeur local indiqué dans le document « FUJIFILM Worldwide Network » fourni avec votre appareil photo.

Accessoires fournis

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

- Bouchon avant d'objectif (Pièce n°BU00006892-1**)
- Bouchon arrière d'objectif (Pièce n°BB00038220-1**)
- Pare-soleil (MK18-55mm : Pièce n°BU00007497-1**/MK50-135mm : Pièce n°BU00007584-1**)
- Bouchon du pare-soleil (Pièce n°057B00742627*)
- Tissu de protection (Pièce n°FZ00010454-1**)
- Levier de zoom (Pièce n°047B00160740*)
- Sabot de support x1 (25,5 mm/M3, pour système de fixation pour tige de support, Pièce n°BB00038388-1**)
- Sabot d'extension x2 (17,95 mm, pour système de fixation pour tige de support, Pièce n°BB00035717-1**)

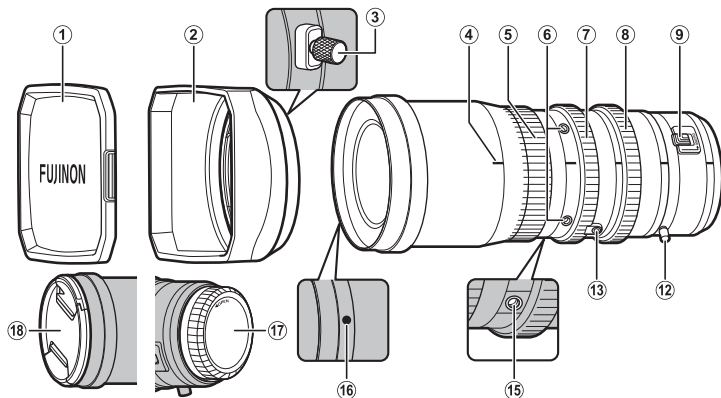
X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

- Bouchon avant d'objectif (Pièce n°BU00006892-1**)
- Bouchon arrière d'objectif (Pièce n°BB00036846-1**)
- Pare-soleil (MKX18-55mm : Pièce n°BU00007497-1**/MKX50-135mm : Pièce n°BU00007584-1**)
- Bouchon du pare-soleil (Pièce n°057B00742627*)
- Tissu de protection (Pièce n°FZ00010454-1**)
- Levier de zoom (Pièce n°047B00160740*)
- Sabot de support x1 (18 mm/M5, pour système de fixation pour tige de support, Pièce n°BB00041810-10*)
- Collier pour trépied (Pièce n°BF00019594-1**)

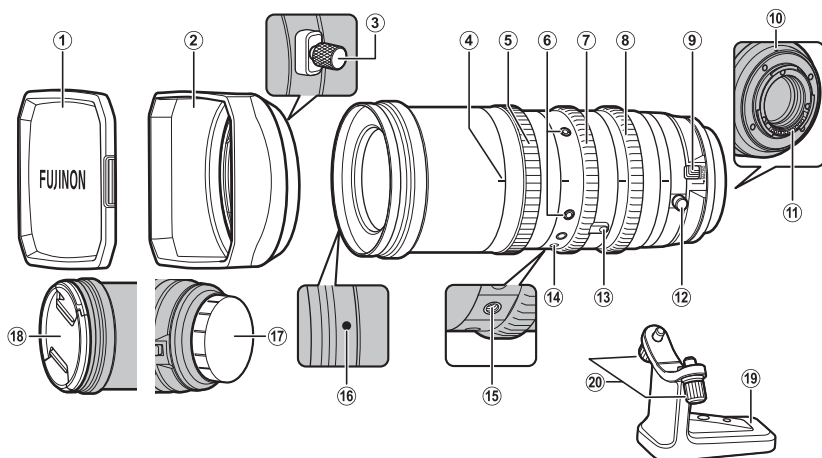
ⓘ Les numéros de pièces entre parenthèses sont nécessaires lors de la commande de pièces supplémentaires ou de pièces de rechange.

Descriptif de l'objectif

■ MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9



■ MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9



- ① Bouchon du pare-soleil
- ② Pare-soleil (FR-7)
- ③ Molette de verrouillage du pare-soleil
- ④ Repère de l'objectif
- ⑤ Bague de mise au point
- ⑥ Filetages $\times 4$ (M3, profondeur 3 mm)
- ⑦ Bague de zoom
- ⑧ Bague des ouvertures
- ⑨ Bague macro avec commutateur macro
- ⑩ Repère de montage *
- ⑪ Contacts de signal de l'objectif *

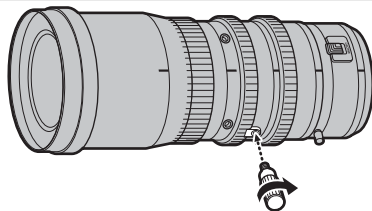
- ⑫ Bague F.f (flange focus) avec molette de verrouillage F.f
- ⑬ Prise du levier de zoom $\times 1$ (M3, profondeur 2,8 mm)
- ⑭ Repère de la position de montage du collier pour trépied *
- ⑮ Prise du sabot de support
- ⑯ Repère de montage du pare-soleil
- ⑰ Bouchon arrière d'objectif
- ⑱ Bouchon avant d'objectif
- ⑲ Collier pour trépied *
- ⑳ Vis de montage du collier pour trépied *

* ■ uniquement.

Fixation des accessoires

☒ Fixation du levier de zoom

Le levier de zoom se fixe dans la prise du levier de zoom. Vissez le levier fermement dans la prise.



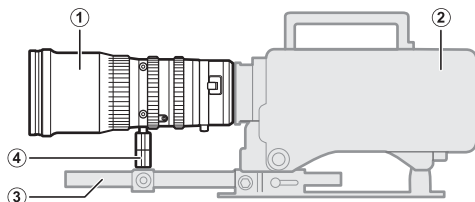
☒ Fixation des sabots de support et d'extension

Le sabot de support permet de fixer l'objectif à une tige de support (disponible séparément auprès d'autres fabricants). Le sabot de support se fixe dans la prise du sabot de support.

Exemple

- ① Objectif
- ② Caméra
- ③ Tige de support
- ④ Sabot de support/d'extension

Utilisez des sabots d'extension si le sabot de support n'est pas suffisamment long.

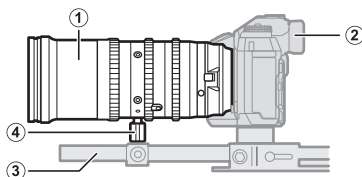


☒ Fixation du sabot de support

Le sabot de support permet de fixer l'objectif à une tige de support (disponible séparément auprès d'autres fabricants). Le sabot de support se fixe dans la prise du sabot de support.

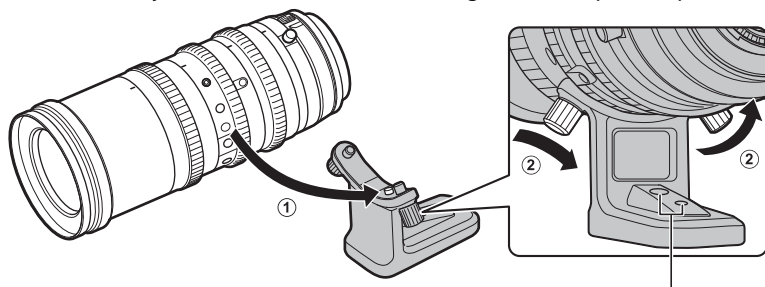
Exemple

- ① Objectif
- ② Caméra
- ③ Tige de support
- ④ Sabot de support



☒ Fixation du collier pour trépied

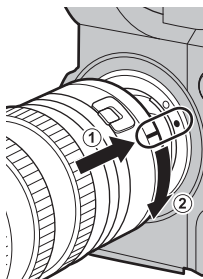
Alignez la broche, située sur le collier pour trépied, sur le repère de la position de montage du collier pour trépied, situé sur l'objectif, et serrez les vis de montage du collier pour trépied.



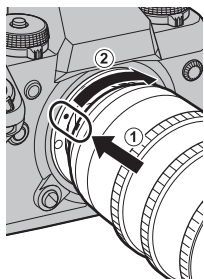
Lorsque vous fixez le collier pour trépied sur un trépied, utilisez ces repères comme guide pour placer les vis de fixation du trépied.

Fixation de l'objectif sur la caméra

☒ Exemple



☒ Exemple



- 1 Retirez le bouchon se trouvant sur la caméra et celui se trouvant à l'arrière de l'objectif.
- 2 Placez l'objectif sur la monture, en maintenant le repère de l'objectif (☒) ou le repère de montage (☒) aligné sur le repère de montage situé sur le boîtier de la caméra.

⚠ Notez qu'il est possible qu'il n'y ait pas de repère de montage sur les boîtiers de certaines caméras (☒ uniquement).

- Lorsque vous fixez des objectifs, veillez à ce qu'aucune poussière ni aucun corps étranger ne s'infilte dans la caméra.
- Faites attention de ne pas toucher les pièces internes de la caméra.
- Tournez l'objectif jusqu'au déclic.
- N'appuyez pas sur la touche de déverrouillage de l'objectif lorsque vous installez un objectif.

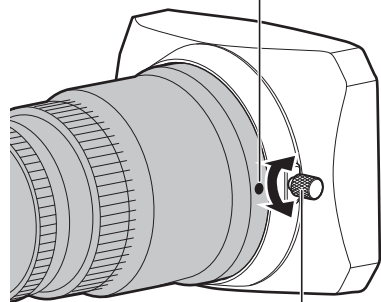
⚠ Avant d'utiliser l'objectif pour la première fois ou après l'avoir fixé sur une autre caméra, mesurez le tirage optique (📖 FR-9).

⚠ La procédure de fixation de l'objectif peut varier selon la caméra.

Le pare-soleil

☒ ☒ Exemple

Repère de montage du pare-soleil



Molette de verrouillage du pare-soleil

■ Fixation du pare-soleil

- Desserrez la molette de verrouillage du pare-soleil en la tournant dans le sens inverse des aiguilles d'une montre.
- Faites glisser le pare-soleil sur l'objectif jusqu'à ce qu'il touche l'arête surélevée.
- Tournez le pare-soleil pour aligner la molette de verrouillage sur le repère de montage du pare-soleil situé sur l'objectif.
- Serrez la molette de verrouillage.

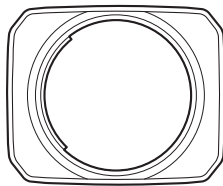
■ Retrait du pare-soleil

- Desserrez la molette de verrouillage du pare-soleil en la tournant dans le sens inverse des aiguilles d'une montre.
- Retirez le pare-soleil en le faisant glisser directement vers vous.

Les pare-soleil des différents objectifs ont des formes variées. Veillez à utiliser le pare-soleil approprié.

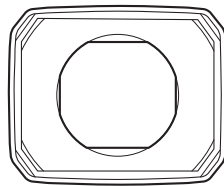
⚠ Utilisez le bouchon du pare-soleil avec le pare-soleil.

⚠ L'utilisation d'un pare-soleil inapproprié peut provoquer du vignetage ou d'autres effets non souhaités.



☒ MK18-55mm

☒ MKX18-55mm



☒ MK50-135mm

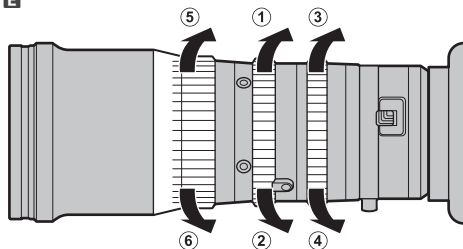
☒ MKX50-135mm

Commandes de l'objectif

① Veillez à essuyer toute trace d'eau avant utilisation afin d'éviter qu'elle ne s'infilte dans l'objectif.

E X Zoom

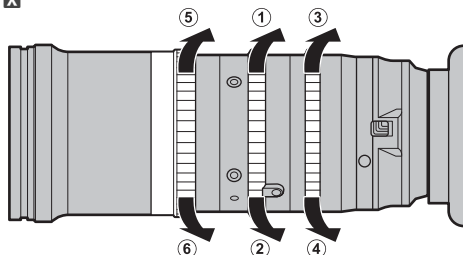
Tournez la bague de zoom pour **effectuer un zoom arrière** (①) et ainsi augmenter la zone visible dans le champ, ou **pour effectuer un zoom avant** (②) sur votre sujet afin qu'il occupe une plus grande partie du champ.



E X Ouverture

Tournez la bague des ouvertures pour **fermer le diaphragme** (③) (valeur plus grande mais plus petite ouverture) ou **pour ouvrir le diaphragme** (④) (valeur plus petite mais plus grande ouverture).

X



E X Mise au point

Tournez la bague de mise au point pour régler la mise au point. Tournez la bague de mise au point pour **réduire** (⑤) ou **augmenter** (⑥) la distance de mise au point.

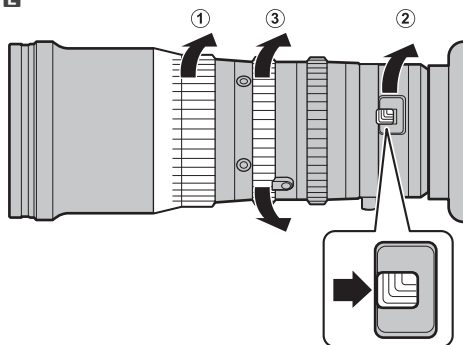
E X Zoom macro

- ① Tournez la bague de mise au point jusqu'à la distance de mise au point minimale.
- ② Faites glisser le commutateur macro et maintenez-le dans cette position tout en tournant la bague macro aussi loin que possible dans le sens indiqué.
- ③ Tournez la bague de zoom pour choisir une position de mise au point.

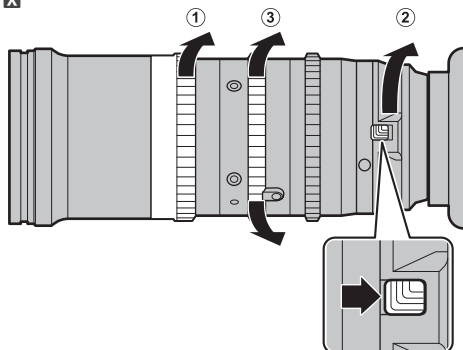
Remarque : L'objectif peut être utilisé avec la bague macro positionnée entre la position macro et la position standard, mais dans ce cas, la distance minimale de mise au point et la plage de mise au point seront également comprises entre celles de la position macro et de la position standard.

Annulation du zoom macro : Tournez la bague macro dans le sens inverse de celui indiqué jusqu'à ce que le commutateur macro émette un « clic ».

E



X



Réglage du tirage optique

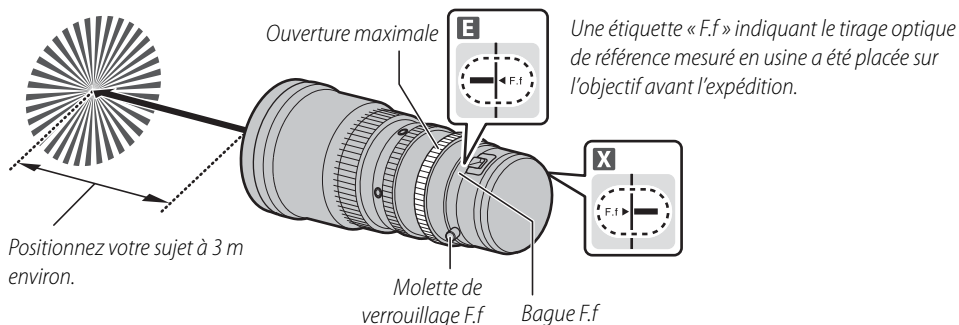
Le tirage optique est la distance entre le plan d'appui de la monture de l'objectif et le plan focal. Il dépend de la caméra et même de facteurs comme la température ambiante. Si le tirage optique n'est pas correct, la caméra ne fera pas le point à la bonne distance lors d'un zoom avant ou arrière. Pour corriger le tirage optique, suivez les étapes ci-dessous.

E X Préparation

- 1 Préparez votre sujet. Vous pouvez utiliser une « Mire de Siemens », un type de mire composé de rayons noirs et blancs disponible sur http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/. Si vous n'avez pas accès à Internet, vous pouvez utiliser un sujet très contrasté comme un calendrier en noir et blanc.
- 2 Fixez l'objectif sur la caméra et sélectionnez l'ouverture maximale.
! En sélectionnant l'ouverture maximale, vous réduisez la profondeur de champ et pouvez ainsi régler la mise au point plus facilement. Vous devez faire le point aussi précisément que possible lorsque vous réglez le tirage optique.

E X Réglage

- 1 Desserrez la molette de verrouillage F.f en la tournant dans le sens inverse des aiguilles d'une montre.
- 2 Effectuez un zoom arrière complet.
- 3 À l'aide de la molette de verrouillage F.f, tournez la bague F.f pour faire le point sur la Mire de Siemens. Repérez la position à laquelle les rayons noirs et blancs sont les plus nets.
- 4 Effectuez un zoom avant complet.
- 5 Faites le point sur la Mire de Siemens.
- 6 Effectuez un zoom arrière complet et vérifiez que la position de mise au point est la même qu'à l'étape 3.
- 7 Répétez les étapes 2 à 6 deux ou trois fois. Le réglage est terminé lorsque la position de mise au point est la même à toutes les focales. Si ce n'est pas le cas, il est nécessaire de poursuivre le réglage et donc de recommencer à partir de l'étape 2.
- 8 Veillez à bien serrer la molette de verrouillage F.f une fois le réglage effectué.



! Dans les endroits sombres, augmentez la sensibilité ISO de la caméra avant de procéder au réglage.

Accessoires d'autres marques

Des informations mises à jour sur les accessoires d'autres marques compatibles sont disponibles sur les sites Internet suivants :

☒ http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/

☒ http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/compatibility/index.html

Réparations et entretien

☒ Les acheteurs du MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 doivent se reporter à l'URL suivante :

http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf

☒ Les acheteurs du MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 doivent se reporter à la fiche d'informations fournie avec le produit ou à l'URL suivante :

<http://www.fujifilm.com/contact/>

Einführung

Vielen Dank für Ihren Erwerb dieses Produktes. Lesen Sie diese Anleitung vor dem Gebrauch unbedingt sorgfältig durch und machen Sie sich mit dem Inhalt vertraut. Bewahren Sie die Anleitung an einem Ort auf, wo sie von allen Nutzern dieses Produkts gelesen werden kann.

Anmerkungen zu dieser Bedienungsanleitung

Dieses Handbuch enthält Anweisungen für die folgenden FUJINON-Cine-Objektive: das E-Bajonett MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 und das X-Bajonett MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9.

■ Symbole

ⓘ Dieses Symbol markiert Informationen, die Sie lesen sollten, um eine Beschädigung des Produkts zu vermeiden.

◆ Dieses Symbol markiert zusätzliche Informationen, die beim Benutzen des Produkts hilfreich sein können.

ⓘ Dieses Symbol markiert Anweisungen für Objektive mit E-Bajonett MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9.
✘ Dieses Symbol markiert Anweisungen für Objektive mit X-Bajonett MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9.

Anweisungen, die mit keinem der obigen Symbole markiert sind, gelten für Objektive sowohl mit E- als auch X-Bajonett.

Zu Ihrer eigenen Sicherheit

Vor dem Gebrauch sollten Sie diese Hinweise unbedingt lesen


Sicherheitshinweise


Vielen Dank, dass Sie dieses Gerät erworben haben. Wenden Sie sich für eine Reparatur, Inspektion und interne Prüfung an Ihren Fujifilm-Händler.

- Stellen Sie sicher, dass Sie das Objektiv korrekt benutzen. Lesen Sie vor dem Gebrauch bitte sorgfältig diese Sicherheitshinweise und die *Bedienungsanleitung* der Kamera.
- Bewahren Sie diese Sicherheitshinweise gut auf, nachdem Sie sie gelesen haben.


Über die Symbole


In diesem Dokument werden die folgenden Symbole verwendet. Sie zeigen den Schweregrad der Verletzungen oder Sachbeschädigungen an, die entstehen können, wenn die mit dem Symbol markierte Information ignoriert wird und das Produkt als Folge davon nicht korrekt benutzt wird.


 **WARNUNG** Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu schweren oder tödlichen Verletzungen führen kann.

 **VORSICHT** Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu Verletzungen oder Sachbeschädigung führen kann.




Die folgenden Symbole zeigen die Art der zu beachtenden Anweisungen an.

 Dreieckige Symbole weisen den Benutzer auf eine Information hin, die beachtet werden muss („Wichtig“).

 Kreisförmige Symbole mit einem diagonalen Strich weisen den Benutzer darauf hin, dass die angegebene Aktion verboten ist („Verboten“).

 Gefüllte Kreise mit einem Ausrufezeichen weisen den Benutzer darauf hin, dass eine Aktion durchgeführt werden muss („Erforderlich“).

Die Symbole auf diesem Produkt (einschließlich Zubehör) bedeuten folgendes:

	AC (Wechselstrom)
	DC (Gleichstrom)
	Schutzklasse II (das Produkt ist geschützt durch doppelte Isolierung)

ⓘ MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9

WARNUNG



Berühren Sie nicht die Gewinde an der Vorder- oder Rückseite des Produkts. Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Verletzungen führen.



Sollte das Produkt durch Herunterfallen oder einen anderen Unfall beschädigt werden, berühren Sie nicht die beschädigten Teile. Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Verletzungen führen.



Nicht auf instabilen Flächen ablegen. Das Produkt könnte herunterfallen und dabei Verletzungen verursachen.



Sehen Sie beim Blick durch das Objektiv oder die Sucher der Kamera nicht direkt in die Sonne. Bei Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme besteht die Gefahr einer dauerhaften Schädigung des Sehvermögens.

VORSICHT



Nicht an Orten liegen lassen, die sehr hohen Temperaturen ausgesetzt sind. Lassen Sie das Produkt nicht in einem geschlossenen Auto oder in direktem Sonnenlicht liegen. Bei Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme besteht die Gefahr von Bränden oder Verbrennungen.



Außerhalb der Reichweite von Kleinkindern aufbewahren. Das Produkt könnte zu Verletzungen führen, wenn es in Kinderhände gerät.



Achten Sie bei Gegenlichtaufnahmen darauf, dass sich die Sonne außerhalb des Bildbereichs befindet. Wenn sich die Sonne innerhalb des Bildbereichs oder sehr nahe daran befindet, kann die in der Kamera gebündelte Sonneneinstrahlung einen Brand oder Verbrennungen hervorrufen.



Wenn das Produkt nicht benutzt wird, bringen Sie die Objektivdeckel an und lagern Sie es vor direktem Sonnenlicht geschützt. Im Objektiv gebündelte Sonneneinstrahlung kann einen Brand oder Verbrennungen verursachen.



Die Kamera oder das Objektiv nicht umhertragen, solange sie auf ein Stativ montiert sind. Das Produkt kann herunterfallen oder an andere Gegenstände anstoßen und dabei Verletzungen verursachen.



WARNUNG	
 <small>Nicht im Badezimmer oder in der Dusche benutzen</small>	Nicht in Wasser eintauchen oder mit Wasser in Kontakt bringen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder Stromschlag führen.
 <small>Nicht auseinandernehmen</small>	Nicht auseinandernehmen (nicht das Gehäuse öffnen). Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Verletzung aufgrund einer Fehlfunktion des Produktes führen.
 <small>Berühren Sie keine internen Teile</small>	Sollte das Gehäuse durch Herunterfallen oder einen anderen Unfall aufbrechen, berühren Sie die freiliegenden Teile nicht. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Verletzung durch das Berühren der beschädigten Teile führen. Entfernen Sie umgehend die Batterie der Kamera und achten Sie dabei darauf, eine Verletzung und einen Stromschlag zu vermeiden. Bringen Sie das Produkt dann zwecks weiterer Beratung in das Geschäft, wo sie es erworben haben.
	Nicht auf instabilen Flächen ablegen. Das Produkt könnte herunterfallen und dabei Verletzungen verursachen.
	Sehen Sie beim Blick durch das Objektiv oder die Sucher der Kamera nicht direkt in die Sonne. Bei Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme besteht die Gefahr einer dauerhaften Schädigung des Sehvermögens.

In der europäischen Union, Norwegen, Island und Liechtenstein: Dieses Symbol auf dem Produkt, in der Bedienungsanleitung und dem Garantieschein und/oder auf der Verpackung zeigt an, dass dieses Produkt nicht als Haushaltsabfall behandelt werden darf. Stattdessen sollte es zu einer entsprechenden Sammelstelle für zu recycelnde elektrische und elektronische Geräte gebracht werden.


Wenn Sie sicherstellen, dass dieses Produkt korrekt entsorgt wird, helfen Sie damit bei der Vermeidung potentieller Belastungen der Umwelt und der menschlichen Gesundheit, welche anderenfalls durch die unsachgemäße Entsorgung dieses Produkts entstehen können.

Das Recycling der Materialien hilft, natürliche Ressourcen zu bewahren. Detailliertere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie bei Ihren örtlichen Behörden, Ihrem Entsorgungsdienst oder in dem Geschäft, in dem Sie dieses Produkt erworben haben.

In Ländern außerhalb der Europäischen Union, Norwegens, Islands und Liechtensteins: Wenn Sie dieses Produkt einschließlich der Batterien oder Akkus entsorgen möchten, wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden und erkundigen Sie sich nach der korrekten Entsorgung.

VORSICHT	
	Nicht an Orten verwenden oder aufbewahren, die Dampf oder Rauch ausgesetzt sind, ebenso nicht an sehr feuchten oder staubigen Orten. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder Stromschlag führen.
	Nicht dem direkten Sonnenlicht ausgesetzt lassen. Nicht an Orten lassen, die sehr hohen Temperaturen ausgesetzt sind, wie z. B. in einem geschlossenen Fahrzeug an einem sonnigen Tag. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand führen.
	Außerhalb der Reichweite von Kleinkindern aufbewahren. Das Produkt könnte zu Verletzungen führen, wenn es in Kinderhände gerät.
	Nicht mit nassen Händen benutzen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag führen.
	Achten Sie bei Gegenlichtaufnahmen darauf, dass sich die Sonne außerhalb des Bildbereichs befindet. Wenn sich die Sonne innerhalb des Bildbereichs oder sehr nahe daran befindet, kann die in der Kamera gebündelte Sonneneinstrahlung einen Brand oder Verbrennungen hervorrufen.
	Wenn das Produkt nicht benutzt wird, bringen Sie die Objektivdeckel an und lagern Sie es vor direktem Sonnenlicht geschützt. Im Objektiv gebündelte Sonneneinstrahlung kann einen Brand oder Verbrennungen verursachen.
	Die Kamera oder das Objektiv nicht umhertragen, solange sie auf ein Stativ montiert sind. Das Produkt kann herunterfallen oder an andere Gegenstände anstoßen und dabei Verletzungen verursachen.

Produktpflege

- Beim Gebrauch einer Sonnenblende sollten Sie nicht versuchen, die Kamera nur durch Anfassen an der Sonnenblende hochzuheben oder festzuhalten.
- Entfernen Sie mit einem Blasebalg Staub und Fusseln von der Glasoberfläche des Objektivs oder Filters. Geben Sie zum Entfernen von Schmutzflecken und Fingerabdrücken eine kleine Menge Objektivreiniger auf ein weiches, sauberes Baumwolltuch oder Objektivreinigungstuch und reinigen Sie in einer kreisförmigen Bewegung von der Mitte zu den Rändern hin. Achten Sie darauf, keine Schlieren zu hinterlassen oder das Glas nicht mit Ihren Fingern zu berühren.
- Verwenden Sie zum Reinigen des Objektivs auf keinen Fall organische Lösungsmittel wie Farbverdünner oder Waschbenzin.
- Bringen Sie die vorderen und hinteren Objektivdeckel an, wenn das Objektiv nicht benutzt wird.
- Bewahren Sie das Objektiv und den Filter an einem kühlen und trockenen Ort auf, um Schimmel- und Rostbildung zu vermeiden. Lagern Sie es nicht in direktem Sonnenlicht oder zusammen mit Mottenkugeln auf Naphtha- oder Campherbasis.
- Halten Sie das Objektiv trocken. Rosten kann zu irreparablen Schäden führen. Wischen Sie Regen und Wassertropfen ab.
- Wenn Sie das Objektiv in der Nähe einer Heizung oder an einem anderen extrem heißen Ort aufbewahren, kann das zu Beschädigung oder Verkrümmungen führen.
- Es kann vorkommen, dass die Gläser des Objektivs beschlagen, wenn Sie das Objektiv von einem kühlen Ort an einen Ort mit hoher Temperatur und hoher Luftfeuchtigkeit bringen. Um zu vermeiden, dass die Gläser beschlagen, lassen Sie das Objektiv die Umgebungstemperatur des Ortes annehmen, an dem es benutzt werden soll, bevor Sie das Objektiv transportieren.
- Halten Sie die Signalkontakte des Objektivs sauber (nur -Objektive).

Objektiv-Funktionen


Diese Objektive sind für Filme.

MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

Diese vollständig manuellen Objektive mit E-Bajonetten haben keine elektronischen Kontakte. Es findet kein Datenaustausch zwischen der Kamera und dem Objektiv statt.

MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

Diese vollständig manuellen Objektive mit X-Bajonetten verfügen über elektronische Kontakte. Daten können zwischen der Kamera und dem Objektiv ausgetauscht werden.

 Das Objektiv funktioniert bei älteren Versionen der Kamerafirmware u. U. nicht wie erwartet und einige Funktionen sind möglicherweise nicht verfügbar. Achten Sie darauf, die Firmware der Kamera auf die neueste Version zu aktualisieren. Eine Anleitung, wie die Firmware-Version der Kamera angezeigt und aktualisiert wird, steht auf folgender Internetseite:

http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/software/#firmware

Falls Sie keinen Zugang zu einem Computer haben, erhalten Sie Unterstützung bei einer der zuständigen Niederlassungen, die auf der Kamera-Beilage „FUJIFILM Worldwide Network“ aufgelistet sind.


Mitgeliefertes Zubehör

MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

- Vorderer Objektivdeckel (Teilenr. BU00006892-1**)
- Hinterer Objektivdeckel (Teilenr. BB00038220-1**)
- Gegenlichtblende (MK18-55mm: Teilenr. BU00007497-1**/MK50-135mm: Teilenr. BU00007584-1**)
- Gegenlichtblende Deckel (Teilenr. 057B00742627*)
- Umschlagtuch (Teilenr. FZ00010454-1**)
- Zoomhebel (Teilenr. 047B00160740*)
- Stützfuß ×1 (25,5 mm/M3, für Stützstangen-Befestigung, Teilenr. BB00038388-1**)
- Verlängerungsfuß ×2 (17,95 mm, für Stützstangen-Befestigung, Teilenr. BB00035717-1**)

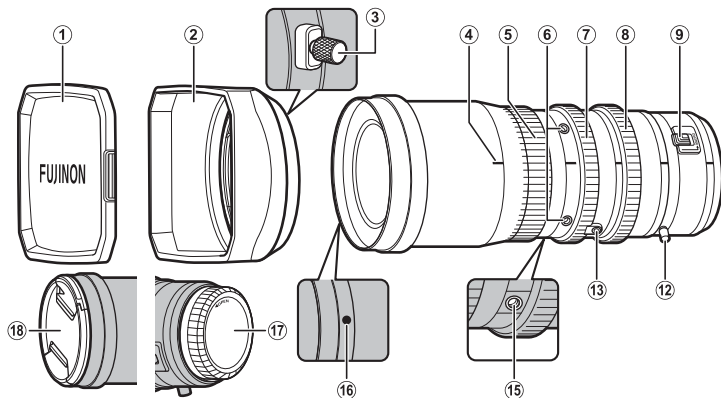
MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

- Vorderer Objektivdeckel (Teilenr. BU00006892-1**)
- Hinterer Objektivdeckel (Teilenr. BB00036846-1**)
- Gegenlichtblende (MKX18-55mm: Teilenr. BU00007497-1**/MKX50-135mm: Teilenr. BU00007584-1**)
- Gegenlichtblende Deckel (Teilenr. 057B00742627*)
- Umschlagtuch (Teilenr. FZ00010454-1**)
- Zoomhebel (Teilenr. 047B00160740*)
- Brückenstange ×1 (18 mm/M5, für Stützstangen-Befestigung, Teilenr. BB00041810-10*)
- Stativmanschettenfuß (Teilenr. BF00019594-1**)

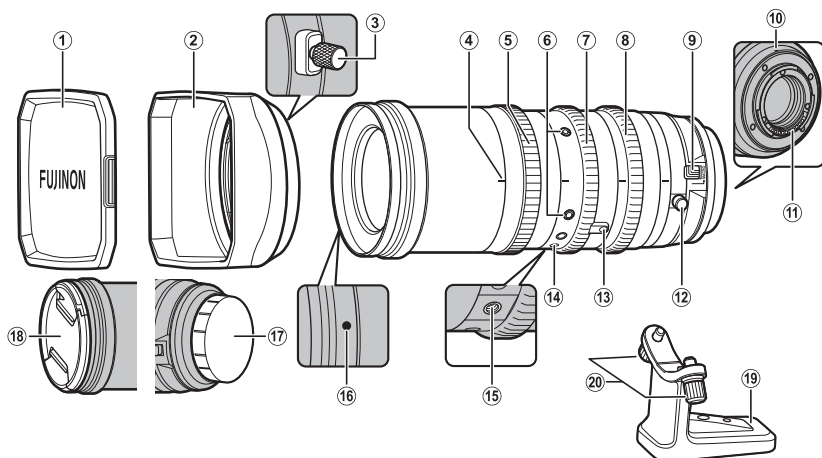
 Die Teilenummern in Klammern sind bei der Bestellung von Ersatzteilen oder Ersatz anzugeben.

Teile des Objektivs

■ MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9



■ MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9



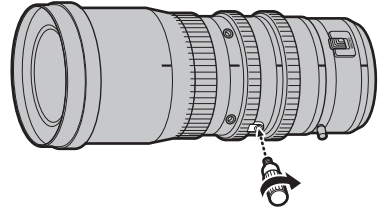
- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① Gegenlichtblende Deckel ② Gegenlichtblende (DE-7) ③ Gegenlichtblende Verriegelungstaste ④ Objektivindex ⑤ Fokusring ⑥ Service Anschlussbuchsen ×4 (M3, Tiefe 3 mm) ⑦ Zoomring ⑧ Blendenring ⑨ Makro-Ring mit Makro-Schalter ⑩ Montagemarkierung* | <ul style="list-style-type: none"> ⑪ Signalkontakte des Objektivs* ⑫ F.f (Flanschfokus) Ring mit F.f Verriegelungstaste ⑬ Zoomhebel Buchse ×1 (M3, Tiefe 2,8 mm) ⑭ Stativfuß-Montagepositionsindex* ⑮ Stützfußfassung ⑯ Montagemarkierung für die Gegenlichtblende ⑰ Hinterer Objektivdeckel ⑱ Vorderer Objektivdeckel ⑲ Stativmanschettenfuß* ⑳ Stativfuß-Befestigungsschraube* |
|---|--|

* Nur ■.

Anbringen von Zubehör

E X Anbringen des Zoomhebels

Der Zoomhebel wird an der Zoomhebelfassung angebracht. Schrauben Sie den Hebel fest in die Fassung.

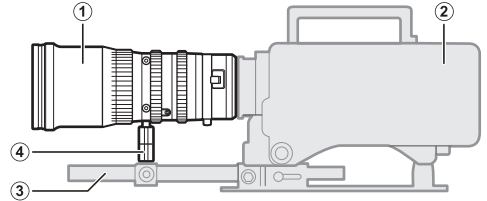


E Anbringen von Stütz- und Erweiterungsfuß

Der Stützfuß wird verwendet, wenn das Objektiv an einer Stützstange angebracht wird (nicht von Drittanbietern erhältlich). Der Stützfuß wird an der Stützfußfassung angebracht.

Beispiel

- ① Objektiv
- ② Kamera
- ③ Stützstange
- ④ Stütz-/Verlängerungsfuß



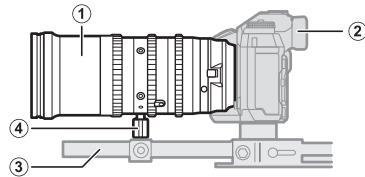
Verwenden Sie die Verlängerungsfüße, wenn der Stützfuß nicht lang genug ist.

X Anbringen des Stützfußes

Der Stützfuß wird verwendet, wenn das Objektiv an einer Stützstange angebracht wird (nicht von Drittanbietern erhältlich). Der Stützfuß wird an der Stützfußfassung angebracht.

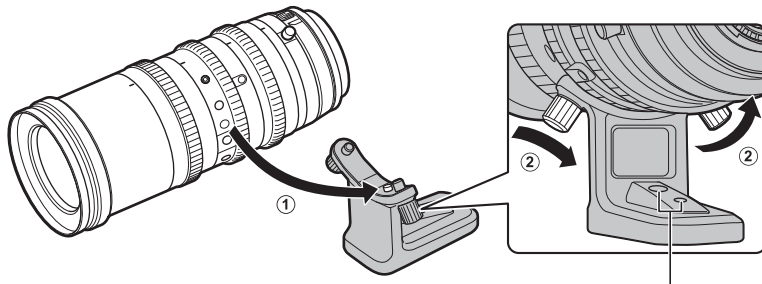
Beispiel

- ① Objektiv
- ② Kamera
- ③ Stützstange
- ④ Stützfuß



X Anbringen des Stativmanschettenfußes

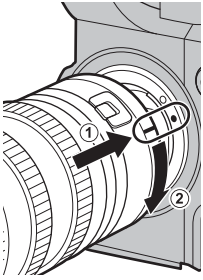
Richten Sie den Stift am Stativmanschettenfuß mit dem Stativfuß-Montagepositionsindex am Objektiv aus und ziehen Sie die Stativfuß-Befestigungsschrauben fest.



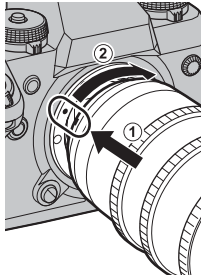
Verwenden Sie zum Anbringen des Stativmanschettenfußes an ein Stativ diese Markierungen als Anhaltspunkt für die Lage der Stativ-Befestigungsschrauben.

Anbringen des Objektivs an der Kamera

☒ Beispiel



☒ Beispiel



- 1 Entfernen Sie den Gehäusedeckel der Kamera und den hinteren Objektivdeckel.
- 2 Setzen Sie das Objektiv auf das Bajonett, halten Sie dabei den Objektivindex (☒) oder die Montagemarkierung (☒) mit der Montagemarkierung am Kameragehäuse ausgerichtet.

⚠ Beachten Sie, dass in manchen Fällen u. U. keine Montagemarkierung am Kameragehäuse vorhanden ist (nur ☒).

- Achten Sie beim Anbringen von Objektiven darauf, dass kein Staub oder andere Fremdkörper in die Kamera gelangen.
- Achten Sie darauf, nicht das Innere der Kamera zu berühren.
- Drehen Sie das Objektiv, bis es einrastet.
- Drücken Sie beim Anbringen des Objektivs nicht auf den Objektivverriegelungsknopf.

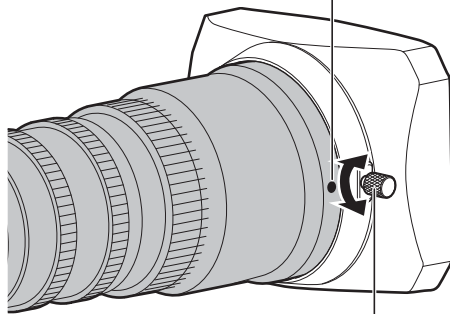
⚠ Bevor Sie das Objektiv zum ersten Mal verwenden oder nachdem Sie es an einer anderen Kamera angebracht haben, messen Sie den Rückflansch-Abstand (☒ DE-9).

⚠ Die Vorgehensweise zum Anbringen des Objektivs kann je nach Kamera verschieden sein.

Die Gegenlichtblende

☒ ☒ Beispiel

Gegenlichtblende Montagemarkierung



Gegenlichtblende Verriegelungstaste

■ Anbringen der Gegenlichtblende

- Lösen Sie den Gegenlichtblendenverriegelungsknopf, indem Sie ihn gegen den Uhrzeigersinn drehen.
- Schieben Sie die Gegenlichtblende auf das Objektiv, bis sie die hervorstehende Rippe berührt.
- Drehen Sie die Gegenlichtblende, um den Verriegelungsknopf mit der Gegenlichtblenden-Montagemarkierung am Objektiv auszurichten.
- Ziehen Sie den Verriegelungsknopf fest.

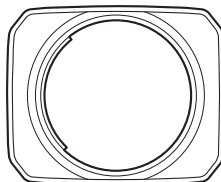
■ Abnehmen der Gegenlichtblende

- Lösen Sie den Gegenlichtblendenverriegelungsknopf, indem Sie ihn gegen den Uhrzeigersinn drehen.
- Schieben Sie die Gegenlichtblende gerade vom Objektiv ab.

Gegenlichtblenden für verschiedene Objektive haben unterschiedliche Formen. Achten Sie darauf, die richtige Blende zu verwenden.

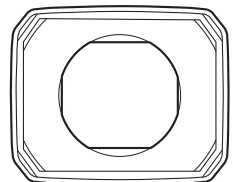
⚠ Verwenden Sie den Gegenlichtblenden-Deckel mit dem Objektivdeckel.

⚠ Die Verwendung der falschen Gegenlichtblende kann zu Vignettierungen oder anderen unerwünschten Ergebnissen führen.



☒ MK18-55mm

☒ MKX18-55mm



☒ MK50-135mm

☒ MKX50-135mm

Objektivsteuerung

① Vergewissern Sie sich, vor dem Gebrauch sämtliches Wasser zu entfernen, damit keins in das Objektiv eindringt.

E X Zoom

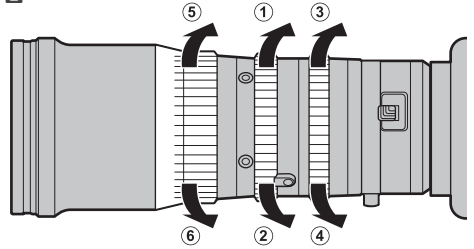
Drehen Sie den Zoomring zum **Herauszoomen** (①), **E** so dass der im Rahmen sichtbare Bereich vergrößert wird, oder zum **Hineinzoomen** (②) auf Ihr Motiv, so dass es einen größeren Bereich des Rahmens ausfüllt.

E X Blende

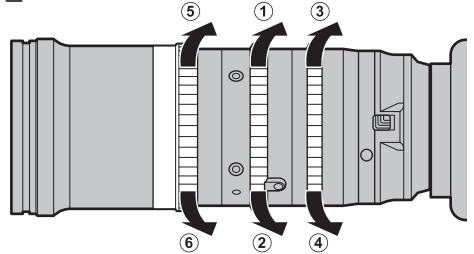
Drehen Sie den Blendenring, um **abzublenden** (③), wobei die f-Zahl erhöht und die Blende verkleinert wird, oder um **aufzublenden** (④), wobei die f-Zahl verringert und die Blende erweitert wird.

E X Fokus

Drehen Sie den Fokusring, um die Schärfe einzustellen. Drehen Sie den Ring, um die Fokussierentfernung zu **verringern** (⑤) oder zu **erhöhen** (⑥).



X

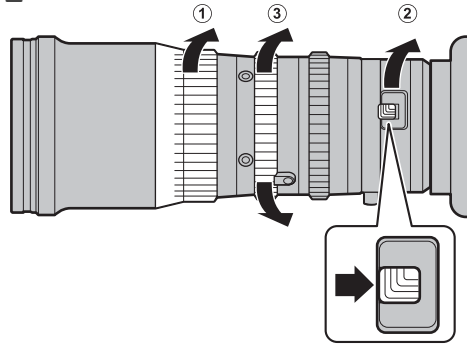


E X Makro Zoom

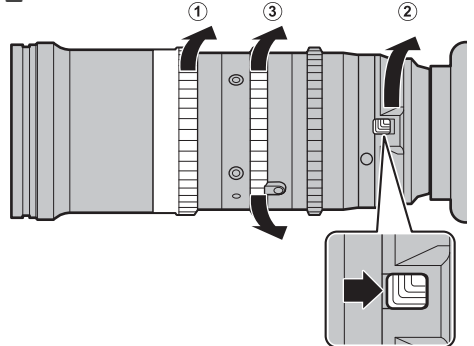
- ① Drehen Sie den Fokusring auf die Mindestaufnahmeentfernung. **E**
- ② Schieben Sie den Makroschalter wie gezeigt und halten Sie ihn in dieser Position, während Sie den Makroring soweit wie möglich in die gezeigte Richtung drehen.
- ③ Drehen Sie den Zoomring, um eine Fokussierposition auszuwählen.

Hinweis: Das Objektiv kann verwendet werden, wenn der Makroring sich zwischen der Makro- und der Normalposition befindet, aber in diesem Fall liegen die minimale Fokussierentfernung und der Fokusbereich ebenfalls zwischen der Makro- und Normalposition.

Makro Zoom beenden: Drehen Sie den Makroring in die der angezeigten entgegengesetzte Richtung, bis der Makroschalter wieder einrastet.



X



Einstellen des Rückflansch-Abstands

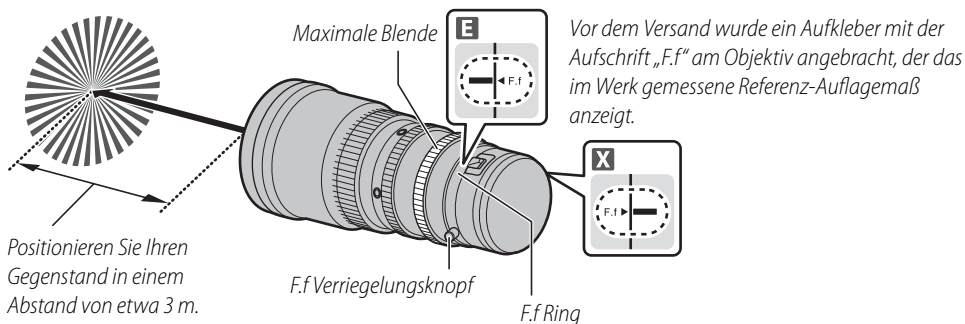
Der Rückflansch-Abstand ist der Abstand zwischen dem Objektiv-Montageflansch und der Fokusebene. Er kann abhängig von der Kamera und sogar von Faktoren wie der Umgebungstemperatur variieren. Wenn der Rückflansch-Abstand nicht stimmt, stellt die Kamera nicht im korrekten Abstand den Fokus ein, wenn Sie hinein- oder herauszoomen. Um den Rückflansch-Abstand zu korrigieren, befolgen Sie die untenstehenden Schritte.

E X Vorbereitung

- 1 Bereiten Sie Ihr Motiv vor. Sie können einen „Siemens-Stern“ verwenden, ein schwarz-weißes Speichenmuster, das erhältlich ist unter http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/. Wenn Sie keinen Zugang zum Internet haben, können Sie ein kontrastreiches Motiv verwenden, wie einen schwarz-weißen Kalender.
- 2 Bringen Sie das Objektiv an der Kamera an und wählen Sie die maximale Blende.
 - ⓘ Auswahl der maximalen Blende reduziert die Schärfentiefe, was es leichter macht, den Fokus einzustellen. Sie müssen den Fokus so genau wie möglich einstellen, wenn Sie den Rückflansch-Abstand anpassen.

E X Durchführen der Anpassung

- 1 Lösen Sie den F.f Verriegelungsknopf, indem Sie ihn gegen den Uhrzeigersinn drehen.
- 2 Zoomen Sie komplett aus.
- 3 Drehen Sie den F.f-Ring mit dem F.f-Verriegelungsknopf, um auf den Siemensstern scharfzustellen. Finden Sie die Position, an der die schwarz-weißen Speichen am schärfsten sind.
- 4 Zoomen Sie komplett ein.
- 5 Fokussieren Sie auf den Siemens Stern.
- 6 Zoomen Sie komplett aus und schauen Sie, ob die Fokusposition die gleiche wie in Schritt 3 ist.
- 7 Wiederholen Sie die Schritte 2-6 zwei- oder dreimal. Die Einstellung ist abgeschlossen, wenn die optimale Fokusposition bei allen Brennweiten die gleiche ist. Falls es nicht so ist, ist eine weitere Anpassung erforderlich und Sie müssen zu Schritt 2 zurückgehen.
- 8 Ziehen Sie den F.f Verriegelungsknopf sicher an, wenn die Anpassung beendet ist.



- ⓘ Erhöhen Sie an dunklen Orten die ISO-Empfindlichkeit der Kamera, bevor Sie die Einstellung vornehmen.

Drittanbieter-Zubehör

Aktuelle Informationen zu kompatibelem Drittanbieter-Zubehör sind auf den folgenden Webseiten verfügbar:

- ☒ http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/
- ☒ http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/compatibility/index.html

Reparatur und Wartung

- ☒ Käufer des MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 beziehen sich auf die folgende URL:
http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf
- ☒ Käufer des MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 beziehen sich auf das Informationsblatt, das dem Produkt beiliegt, oder die folgende URL:
<http://www.fujifilm.com/contact/>

Introducción

Le agradecemos el haber adquirido este producto. Asegúrese de leer este manual y entender su contenido antes de utilizar la cámara. Guarde el manual en un lugar accesible para todas las personas que utilicen el producto.

Acerca de este manual

Este manual incluye instrucciones para los siguientes objetivos de cine FUJINON: montura E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 y montura X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9.

■ Símbolos

ⓘ Este icono indica información que debe leerse para evitar dañar el producto.

◆ Este icono indica información adicional que podría ser útil al usar el producto.

Ⓔ Este icono indica instrucciones para los objetivos de montura E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9.

ⓧ Este icono indica instrucciones para los objetivos de montura X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9.

Las instrucciones que no están marcadas con ninguno de los iconos anteriores son aplicables a los objetivos de montura E y X.

Notas y precauciones

Asegúrese de leer estas notas antes de utilizar el producto



Instrucciones de seguridad

Le agradecemos haber adquirido este producto. Para más información acerca de reparaciones, inspecciones y pruebas internas, póngase en contacto con su proveedor Fujifilm.




- Asegúrese de que utiliza el objetivo correctamente. Antes del uso, lea estas notas de seguridad y el *Manual del propietario* de la cámara con la máxima atención.
- Después de leer estas notas de seguridad, guárdelas en un lugar seguro.

Acerca de los símbolos




Los símbolos que se explican a continuación indican la gravedad y el peligro que puede existir si no se tiene en cuenta la información indicada por el símbolo o si el producto se utiliza incorrectamente.

	Este símbolo indica que si se ignora la advertencia, el uso inadecuado del producto puede causar la muerte o lesiones graves.
	Este símbolo indica que si se ignora este aviso, el uso inadecuado del producto puede causar lesiones personales o daños materiales.

Los símbolos que se reproducen más abajo son utilizados para indicar la naturaleza de las instrucciones que deben cumplirse.

	Los símbolos triangulares indican al usuario una información que requiere su atención ("Importante").
	Los símbolos circulares con una barra diagonal indican al usuario que la acción que se indica está prohibida ("Prohibido").
	Los círculos en negro con un signo de exclamación indican al usuario que debe realizar alguna acción ("Obligatorio").

Los símbolos que aparecen en el producto (incluyendo los accesorios) representan lo siguiente:

	CA
	CC
	Equipo de clase II (la construcción del producto es de doble aislamiento).

Ⓔ MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9

⚠ ADVERTENCIA



No toque las rosas ubicadas en la parte delantera o trasera del producto. Si hace caso omiso de esta precaución podría sufrir lesiones.



En caso de que el producto sufra daños durante una caída u otro accidente, no toque las piezas rotas. Si hace caso omiso de esta precaución podría sufrir lesiones.



No colocar sobre superficies inestables. El producto podría caer, provocando lesiones.



No mire al sol a través del objetivo o de los visores de la cámara. Si no cumple con esta precaución se podrían causar discapacidades visuales permanentes.

⚠ PRECAUCIÓN





No dejar en lugares expuestos a temperaturas muy elevadas. No dejar el producto en un vehículo cerrado o expuesto a la luz directa del sol. No cumplir con esta precaución puede causar un incendio o quemaduras.






Mantener fuera del alcance de los niños. Este producto puede producir lesiones en manos de un niño.






Mantenga el sol apartado del encuadre al fotografiar sujetos a contraluz. La luz solar incidiendo en la cámara con el sol en o cerca del encuadre puede causar un incendio o quemaduras.



	⚠ PRECAUCIÓN Si no va a utilizar el producto, vuelva a colocar las tapas del objetivo y almacénelo fuera del alcance de la luz solar. La luz solar enfocada por el objetivo puede causar incendios o quemaduras.
	No desplace la cámara o el objetivo si están instalados en un trípode. El producto podría caer o golpear objetos, provocando lesiones.

ⓧ MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9


	⚠ ADVERTENCIA
	No sumergir o exponer al agua. Si se hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio o descargas eléctricas.
	No desmontar (no abrir la tapa). Si se hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio, sufrir una descarga eléctrica o lesiones debido a un error en el funcionamiento del producto.


	Si a causa de una caída o accidente la tapa se abre, no toque las partes expuestas. Si hace caso omiso de esta precaución, podría sufrir una descarga eléctrica o una lesión al tocar las partes dañadas. Extraiga la pila de la cámara inmediatamente, teniendo mucho cuidado de evitar lesiones o descargas eléctricas, y lleve el producto al punto de adquisición para consulta.
---	---


	No colocar sobre superficies inestables. El producto podría caer, provocando lesiones.
	No mire al sol a través del objetivo o de los visores de la cámara. Si no cumple con esta precaución se podrían causar discapacidades visuales permanentes.


	⚠ PRECAUCIÓN
	No utilizar ni almacenar en ubicaciones expuestas al vapor o humo o muy húmedas o extremadamente polvorientas. Si se hace caso omiso de esta precaución, podrían producirse incendios o descargas eléctricas.


⚠ PRECAUCIÓN


 **No dejar expuesto a la luz solar directa o en ubicaciones sometidas a temperaturas muy altas, como por ejemplo en el interior de un vehículo en un día soleado.** Si se hace caso omiso de esta precaución podría producirse un incendio.

 **Mantener fuera del alcance de los niños.** Este producto puede producir lesiones en manos de un niño.

 **No utilizar con las manos mojadas.** Si se hace caso omiso de esta precaución podrían sufrirse descargas eléctricas.

 **Mantenga el sol apartado del encuadre al fotografiar sujetos a contraluz.** La luz solar incidendo en la cámara con el sol en o cerca del encuadre puede causar un incendio o quemaduras.

 **Si no va a utilizar el producto, vuelva a colocar las tapas del objetivo y almacénalo fuera del alcance de la luz solar.** La luz solar enfocada por el objetivo puede causar incendios o quemaduras.

 **No desplace la cámara o el objetivo si están instalados en un trípode.** El producto podría caer o golpear objetos, provocando lesiones.

Para los clientes en los EE.UU.

Probada para cumplir con la normativa FCC PARA USO EN EL HOGAR U OFICINA

Declaración FCC: Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas FCC. El funcionamiento depende de las siguientes dos condiciones: (1) Este dispositivo no puede causar interferencias dañinas, y (2) este dispositivo debe aceptar las interferencias recibidas, incluyendo las interferencias que podrían causar un funcionamiento no deseado.

PRECAUCIÓN: Este dispositivo ha sido probado y encontrado en pleno cumplimiento con los límites para dispositivos digitales de Clase B en conformidad con la Parte 15 de las normas FCC. Dichos límites han sido diseñados para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. El equipo genera, utiliza, y puede radiar energía de radio frecuencia y, si no se instala y utiliza de acuerdo a las instrucciones, podría causar interferencias dañinas en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no existe garantía alguna de que la interferencia no se producirá en una instalación en particular. Si este equipo produce interferencias dañinas en la recepción de radio o televisión, las cuales pueden determinarse encendiendo y apagando el equipo, se recomienda al usuario intentar corregir las interferencias mediante una de las siguientes medidas:

- Reorientar o coloque la antena receptora en otro lugar.
- Aumente la separación entre el equipo y el receptor.
- Conecte el equipo en una toma con diferente circuito al cual el receptor esté conectado.
- Consulte al distribuidor o a un técnico experimentado de radio/televisión para obtener ayuda.
- Se le advierte que cualquier cambio o modificación que no haya sido expresamente autorizado en este manual podría anular la autoridad del usuario para manejar el equipo.

Notas sobre la concesión: Para cumplir con la Parte 15 de las normas FCC, este producto debe utilizarse con un cable de A/V de núcleo de ferrita especificado por Fujifilm, un cable USB y un cable de suministro de CC.

Para los clientes en Canadá

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

PRECAUCIÓN: Este aparato digital de Clase B cumple con la ICES-003 canadiense.

INSTRUCCIONES DE SEGURIDAD IMPORTANTES

- Lea estas instrucciones.
- Guarde estas instrucciones.
- Preste atención a todos los avisos.
- Siga todas las instrucciones.
- No utilice este aparato cerca del agua (a excepción de los productos a prueba de agua).
- Limpie únicamente con un paño seco.
- No bloquee ninguna abertura de ventilación. Instalar en conformidad con las instrucciones del fabricante.
- No instalar cerca de fuentes de calor tales como radiadores, o registros de calor, estufas u otros aparatos que produzcan calor (incluyendo amplificadores).
- Evite que el cable de alimentación sea pisado, pinzado, especialmente a la altura del enchufe, tomacorrientes y en el punto de salida del aparato.
- Utilizar únicamente accesorios especificados por el fabricante.
- Desenchufe este aparato durante tormentas eléctricas o al no utilizarlo durante largos periodos de tiempo.
- Para cualquier consulta sobre el mantenimiento póngase en contacto con el personal de servicio cualificado. El mantenimiento será necesario si el aparato ha sido dañado de algún modo, como por ejemplo daños en el cable del suministro de alimentación o en el enchufe, si se ha derramado líquido o si objetos han caído sobre el aparato, si el aparato ha sido expuesto a la lluvia o humedad, si no funciona con normalidad o si se ha caído.

Desecho de equipos eléctricos y electrónicos en el hogar


 En la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein: Este símbolo en el producto, o en el manual y en la garantía, y/o en su envoltura indica que este producto no deberá ser tratado como residuo doméstico. Por el contrario, deberá llevarlo al punto de recolección aplicable para el reciclado del equipo electrónico y eléctrico.

Al asegurarse de que este producto sea desechado correctamente, ayudará a prevenir daños al medio ambiente y a la salud de las personas, que podrían derivarse del desecho incorrecto de este producto.

El reciclaje de materiales ayudará a la conservación de los recursos naturales. Para obtener más información sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con su oficina municipal local, su servicio de recogida de basuras o la tienda en la que adquirió el producto.

En países fuera de la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein: Si desea desechar este producto, incluyendo las pilas o acumuladores, póngase en contacto con sus autoridades locales y consulte cuál es el mejor modo de desecho.

Cuidado del producto

- Al utilizar un parasol, no eleve o agarre la cámara mediante únicamente el parasol.
- Utilice una perilla para eliminar el polvo y la pelusilla de las superficies de cristal del objetivo o del filtro. Para eliminar las manchas y las huellas dactilares, aplique una pequeña cantidad de limpiador de objetivos sobre un paño de algodón suave y limpio o use un paño de limpieza de objetivos y limpie desde el centro hacia el exterior con movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni tocar el cristal con sus dedos.
- Nunca limpie el objetivo con disolventes orgánicos como disolvente de pintura o benceno.
- Cuando no utilice el objetivo, coloque las tapas delantera y trasera.
- Guarde el objetivo y el filtro en lugares fríos y secos para evitar la aparición de moho y oxidación. No lo almacene en contacto directo con la luz solar o con naftalina o bolas antipolillas de alcanfor.
- Mantenga el objetivo seco. La oxidación podría causar daños irreparables. Elimine la lluvia y las gotas de agua.
- Dejar el objetivo cerca de un calentador o en un lugar extremadamente caliente podría ocasionar daños o deformaciones.
- Es posible que en algunos casos los cristales del objetivo se empañen cuando este se lleva de un lugar frío a otro con una temperatura o una humedad altas. Para evitar el vaho en los cristales, antes de mover el objetivo, permita que este se adapte a la temperatura ambiente del lugar en el que se utilizará.
- Mantenga limpios los contactos de señal del objetivo (solamente objetivos .

Características del objetivo

Estos objetivos son para vídeos.

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

Estas monturas E para objetivos completamente manuales no poseen contactos electrónicos. No hay intercambio de datos entre la cámara y el objetivo.

X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

Estas monturas X para objetivos completamente manuales poseen contactos electrónicos. Podrá intercambiar datos entre la cámara y el objetivo.

ⓘ El objetivo podría no funcionar según lo esperado y es posible que algunas funciones no estén disponibles con versiones del firmware de la cámara anteriores. Asegúrese de actualizar el firmware de la cámara a la versión más reciente. Las instrucciones sobre la visualización de la versión del firmware de la cámara y el firmware de actualización de la cámara se encuentran disponibles en el siguiente sitio web:

http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/software/#firmware

Si no dispone de acceso a un ordenador, podrá encontrar ayuda disponible en los distribuidores locales indicados en el material "FUJIFILM Worldwide Network" suministrado con su cámara.

Accesorios suministrados

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

- Tapa de objetivo frontal (N.º de pieza BU00006892-1**)
- Tapa de objetivo trasera (N.º de pieza BB00038220-1**)
- Parasol (MK18-55mm: N.º de pieza BU00007497-1**/MK50-135mm: N.º de pieza BU00007584-1**)
- Tapa de parasol (N.º de pieza 057B00742627*)
- Paño envoltorio (N.º de pieza FZ00010454-1**)
- Palanca del zoom (N.º de pieza 047B00160740*)
- Pie de soporte × 1 (25,5 mm/M3, para soportar los accesorios de barra, N.º de pieza BB00038388-1**)
- Pie de extensión × 2 (17,95 mm, para soportar los accesorios de barra, N.º de pieza BB00035717-1**)

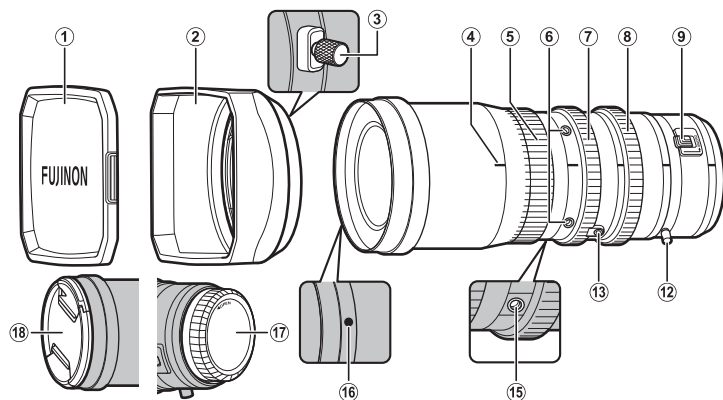
X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

- Tapa de objetivo frontal (N.º de pieza BU00006892-1**)
- Tapa de objetivo trasera (N.º de pieza BB00036846-1**)
- Parasol (MKX18-55mm: N.º de pieza BU00007497-1**/MKX50-135mm: N.º de pieza BU00007584-1**)
- Tapa de parasol (N.º de pieza 057B00742627*)
- Paño envoltorio (N.º de pieza FZ00010454-1**)
- Palanca del zoom (N.º de pieza 047B00160740*)
- Pie de soporte × 1 (18 mm/M5, para soportar los accesorios de barra, N.º de pieza BB00041810-10*)
- Pie del collar del trípode (N.º de pieza BF00019594-1**)

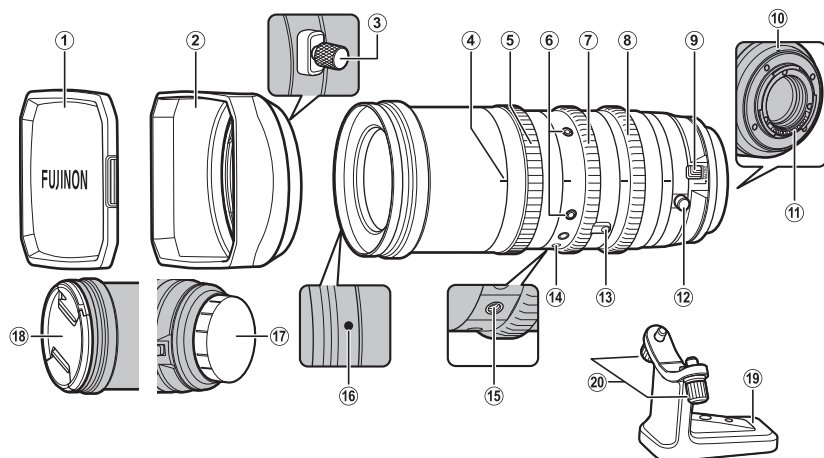
ⓘ Los números de pieza entre paréntesis son necesarios para solicitar repuestos o recambios.

Partes del objetivo

■ MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9



■ MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9



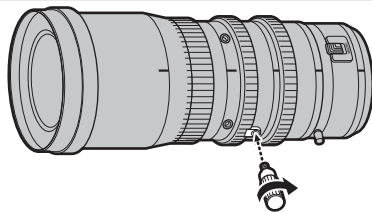
- ① Tapa de parasol
- ② Parasol (ES-7)
- ③ Mando de bloqueo de parasol
- ④ Índice del objetivo
- ⑤ Anillo de enfoque
- ⑥ Tomas de servicio $\times 4$ (M3, 3 mm de profundidad)
- ⑦ Anillo del zoom
- ⑧ Anillo de apertura
- ⑨ Anillo macro con interruptor macro
- ⑩ Marca de montaje *
- ⑪ Contactos de señal del objetivo *
- ⑫ Anillo F.f (focal de brida) con mando de bloqueo F.f
- ⑬ Toma de palanca del zoom $\times 1$ (M3, 2,8 mm de profundidad)
- ⑭ Índice de posición de montaje del pie de trípode *
- ⑮ Toma para pie de soporte
- ⑯ Marca de montaje de parasol
- ⑰ Tapa de objetivo trasera
- ⑱ Tapa de objetivo frontal
- ⑲ Pie del collar del trípode *
- ⑳ Tornillo de montaje del pie del trípode *

* ■ solamente.

Instalación de accesorios

❑ X Instalación de la palanca del zoom

La palanca del zoom se instala en la toma de la palanca del zoom. Atornille firmemente la palanca en la toma.

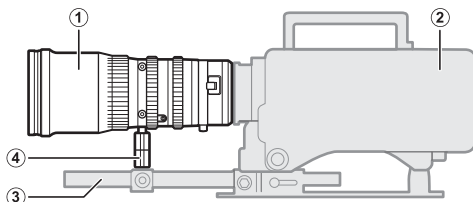


❑ Instalación de los pies de soporte y extensión

El pie de soporte se usa al instalar el objetivo en una barra de soporte (disponible por separado en terceros proveedores). El pie de soporte se instala en la toma del pie de soporte.

Ejemplo

- ① Objetivo
- ② Cámara
- ③ Barra de soporte
- ④ Pie de soporte/extensión



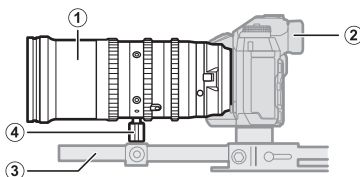
❖ Utilice pies de extensión si el pie de soporte no es lo suficientemente largo.

❑ X Instalación del pie de soporte

El pie de soporte se usa al instalar el objetivo en una barra de soporte (disponible por separado en terceros proveedores). El pie de soporte se instala en la toma del pie de soporte.

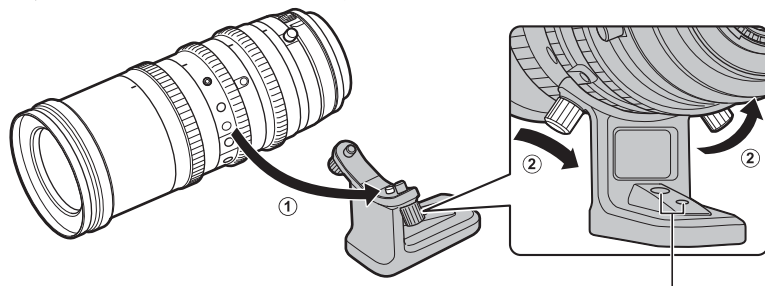
Ejemplo

- ① Objetivo
- ② Cámara
- ③ Barra de soporte
- ④ Pie de soporte



❑ X Instalación del pie del collar del trípode

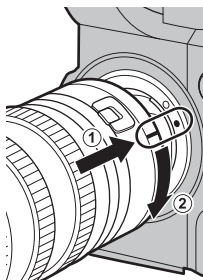
Alinee el pasador del pie del collar del trípode con el índice de posición de montaje del pie del trípode en el objetivo y apriete los tornillos de montaje del pie del trípode.



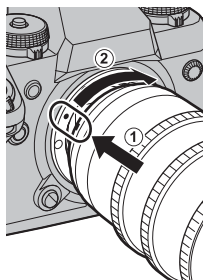
Al instalar el pie del collar del trípode en un trípode, use estas marcas a modo de guía de ubicación de los tornillos de instalación del trípode.

Colocación del objetivo en la cámara

Ejemplo



X Ejemplo



- 1 Extraiga la tapa del cuerpo de la cámara y la tapa trasera del objetivo.
- 2 Coloque el objetivo en la montura, manteniendo el índice del objetivo (E) o la marca de montaje (X) alineados con la marca de montaje del cuerpo de la cámara.

⚠ Tenga en cuenta que, en algunos casos, es posible que no exista una marca de montaje en el cuerpo de la cámara (E solamente).

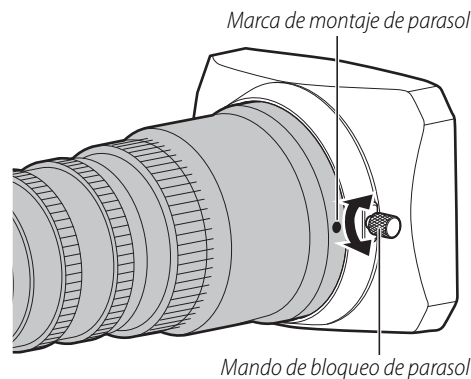
- Al instalar objetivos, asegúrese de que el polvo o cualquier otra materia extraña no penetren en la cámara.
- Preste atención para no tocar las partes internas de la cámara.
- Gire el objetivo hasta que encaje en su lugar.
- No presione el botón de liberación del objetivo mientras lo esté instalando.

⚠ Antes de usar el objetivo por primera vez o después de colocarlo en una cámara distinta, mida la distancia entre la montura y el punto focal (ES-9).

⚠ El procedimiento de colocación del objetivo podría variar en función de la cámara.

Parasol

E X Ejemplo



Colocación del parasol

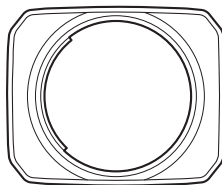
- Afloje el mando de bloqueo del parasol girándolo en sentido antihorario.
- Deslice el parasol en el objetivo hasta que entre en contacto con el borde elevado.
- Gire el parasol para alinear el mando de bloqueo con la marca de montaje del parasol del objetivo.
- Apriete el mando de bloqueo.

Extracción del parasol

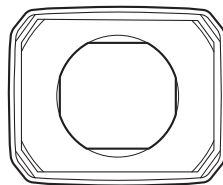
- Afloje el mando de bloqueo del parasol girándolo en sentido antihorario.
- Deslice el parasol en línea recta fuera del objetivo.

Los parasoles de los distintos objetivos tienen formas diferentes. Asegúrese de utilizar el parasol correcto.

- ⚠ Utilice la tapa del parasol con el parasol del objetivo.
- ⚠ Utilizar el parasol equivocado podría causar viñeteado u otros resultados no deseados.



E MK18-55mm
X MKX18-55mm



E MK50-135mm
X MKX50-135mm

Controles de objetivo

① Asegúrese de extraer cualquier resto de agua antes del uso para evitar que penetre en el objetivo.

E X Zoom

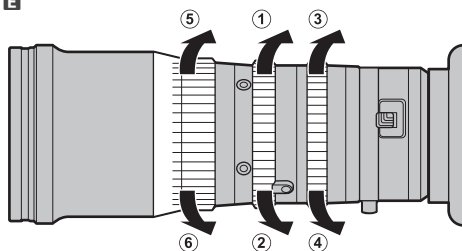
Gire el anillo de zoom para **alejarse** (①), aumentando el área visible en el fotograma, o **acercarse** (②) el sujeto de manera que llene una área más grande del fotograma.

E X Apertura

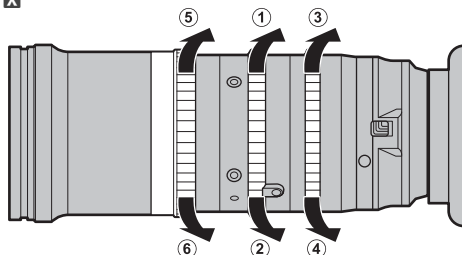
Gire el anillo de apertura para **disminuir la parada de la apertura** (③), aumentando el número f y reduciendo la apertura, o **para aumentar la parada de la apertura** (④) para reducir el número f y ampliar la apertura.

E X Enfoque

Gire el anillo de enfoque para ajustar el enfoque. Gire el anillo para **reducir** (⑤) o **aumentar** (⑥) la distancia de enfoque.



X

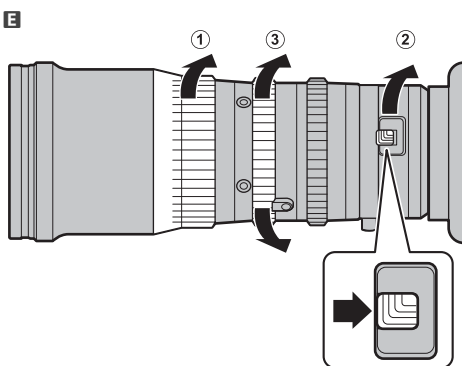


E X Zoom macro

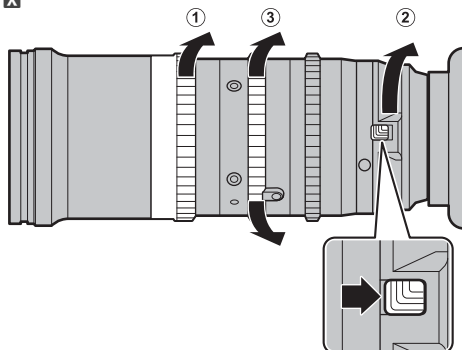
- ① Gire el anillo de enfoque hacia la distancia focal mínima.
- ② Deslice el interruptor de macro como se muestra y manténgalo en esta posición mientras gira el anillo macro tanto como sea posible en la dirección mostrada.
- ③ Gire el anillo del zoom para elegir una posición de enfoque.

Nota: El objetivo se puede usar con el anillo de macro posicionado entre las posiciones macro y normal, pero en este caso la distancia mínima de enfoque y el rango de enfoque estarán también entre aquellos valores de las posiciones macro y normal.

Finalización de zoom macro: Gire el anillo macro en la dirección opuesta a la que se muestra hasta que el interruptor macro haga clic en su sitio.



X



Ajuste de la distancia entre la montura y el punto focal

La distancia entre la montura y el punto focal es la distancia entre la brida de montaje del objetivo y el plano focal. Puede diferir dependiendo de la cámara e incluso de factores tales como la temperatura ambiental. Si la distancia entre la montura y el punto focal es incorrecta, la cámara no enfocará a la distancia correcta al acercar o alejar. Para corregir la distancia entre la montura y el punto focal, siga los siguientes pasos.

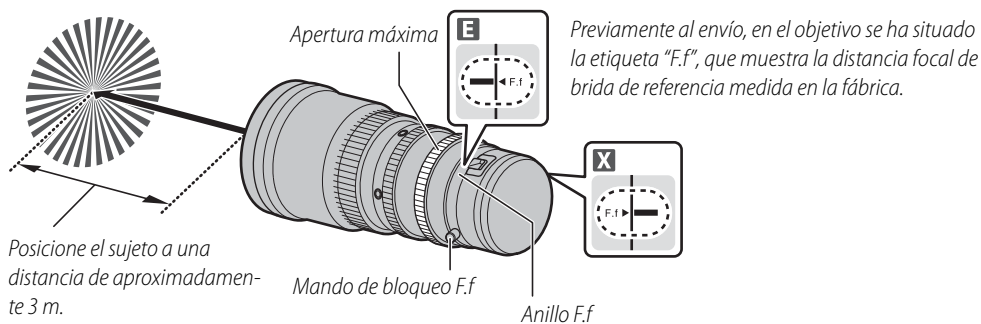
E X Preparación

- 1 Prepare el sujeto. Puede usar una "estrella de Siemens"; un patrón de radios de radiación blancos y negros disponible en http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/. Si no puede acceder a Internet, podrá usar un sujeto con alto contraste, tal como un calendario en blanco y negro.
- 2 Coloque el objetivo en la cámara y seleccione la apertura máxima.

⚠ Al seleccionar la apertura máxima se reduce la profundidad de campo, lo que facilita el ajuste del enfoque. Necesitará enfocar con la más alta precisión posible cuando ajuste la distancia entre la montura y el punto focal.

E X Realización del ajuste

- 1 Afloje el mando de bloqueo F.f girándolo en el sentido contrario de las manecillas del reloj.
- 2 Aplique todo el zoom de alejamiento.
- 3 Mediante el mando de bloqueo F.f, gire el anillo F.f para enfocar la estrella de Siemens. Encuentre la posición en la cual los radios negros y blancos son completamente nítidos.
- 4 Aplique todo el zoom de acercamiento.
- 5 Enfoque la estrella de Siemens.
- 6 Aplique todo el zoom de alejamiento y vea si la posición de enfoque es la misma que en el paso 3.
- 7 Repita los pasos 2 a 6 dos o tres veces. El ajuste se completa cuando la posición de enfoque óptimo es la misma en todas las longitudes focales. De lo contrario, se requieren más ajustes y tendrá que regresar al paso 2.
- 8 Apriete el mando de bloqueo F.f de forma segura cuando se haya completado el ajuste.



⚠ Aumente la sensibilidad ISO de la cámara antes de realizar el ajuste en ubicaciones oscuras.

Accesorios de otros fabricantes

En los siguientes sitios web se encuentra información actualizada de los accesorios compatibles de otros fabricantes:

- http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/
- ✕ http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/compatibility/index.html

Reparaciones y servicio

- Los usuarios del MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 deben consultar el siguiente URL:
http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf
- ✕ Los usuarios del MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 deben consultar la hoja de información incluida con el producto o el siguiente URL:
<http://www.fujifilm.com/contact/>

简介

感谢您购买本产品。在使用相机之前，请确定您已阅读并理解了本手册内容。请将其妥善保管以便本产品所有使用者可随时参阅。

关于本手册

本手册包含对以下富士龙电影镜头的说明：E 卡口 MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 和 X 卡口 MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9。

■ 符号

- ⓘ 该图标表示您应该阅读这些信息，以避免损坏本产品。
- 📌 该图标表示使用本产品时可能对您很有帮助的附加信息。

ⓘ 该图标表示对 E 卡口 MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 镜头的说明。
📌 该图标表示对 X 卡口 MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 镜头的说明。
未使用以上任何图标标记的说明同时适用于 E 卡口和 X 卡口两种镜头。

安全须知

使用前务必阅读本注意事项



安全使用注意事项

感谢您购买本产品。有关维修、检查和内部测试的信息，请与 Fujifilm 销售代理商联系。




- 确保正确使用镜头。请在使用前仔细阅读相机用户手册，特别是以下安全使用注意事项。
- 阅读完这些注意事项后，请将其妥善保管。

关于图标



该文档使用下述图标表示忽略图标所示信息和操作错误可能造成的伤害或损坏的严重程度。

 警告	该图标表示若忽略该信息，可能会导致死亡或严重受伤。
 注意	该图标表示若忽略该信息，可能会导致人身伤害或设备损坏。



下述图标表示必须遵守的信息性质。

 三角标志表示此信息需要注意（“重要”）。
 圆形标志加一斜线表示禁止行为（“禁止”）。
 实心圆形加一惊叹号表示用户必须执行的操作（“必须操作”）。






ⓘ MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9

 警告	请勿触碰本产品前后方的螺纹部分，否则将可能导致受伤。
	若本产品因为摔落或其他事故导致损坏，请勿触碰破损部件，否则将可能导致受伤。






警告








	请勿将镜头放在不平稳的地方，否则镜头可能摔落，导致受损。
	请勿透过镜头或相机取景器观看太阳，否则将可能导致永久性的视觉损伤。

注意


	请勿存放在温度很高的地方。请勿将本产品放在封闭的汽车内或直射阳光下，否则可能会导致火灾或灼伤。
	请勿存放在儿童伸手可及之处。本产品在孩子手中可能导致伤害。
	拍摄背光拍摄对象时，请不要让太阳进入构图范围。因为当太阳位于或靠近构图范围时，阳光可能通过镜头聚焦从而导致火灾或灼伤。
	不使用本产品时，请盖好镜头盖并将其存放在没有阳光照射的地方。因为阳光通过镜头聚焦将可能导致火灾或灼伤。
	请勿直接提拿安装于三脚架上的相机或镜头，否则相机或镜头可能摔落或撞击其它物体，导致受损。



⚠ 警告	
	请勿将镜头浸入水中或接触到水，否则可能导致火灾或触电。
	切勿拆卸（切勿打开外壳），否则可能会因产品故障导致火灾、触电或受伤。
	若由于摔落或其它意外事故造成外壳破损，请勿触摸外露部件，否则可能会因触摸破损部件导致触电或受伤。请立即取下相机电池（注意避免受伤或触电），然后将本产品送至销售点进行咨询。
	请勿将镜头放在不平稳的地方，否则镜头可能摔落，导致受损。
	请勿透过镜头或相机取景器观看太阳，否则将可能导致永久性的视觉损伤。

⚠ 注意	
	请勿在有水蒸气或烟雾的地方或者非常潮湿或灰尘弥漫之处使用或存放镜头，否则可能导致火灾或触电。
	请勿将镜头置于阳光直射或极端高温之处，如晴天封闭的车内，否则可能会导致火灾。
	请勿存放在儿童伸手可及之处。本产品可在儿童手中可能导致伤害。
	请勿用湿手操作，否则可能导致触电。
	拍摄背光拍摄对象时，请不要让太阳进入构图范围。因为当太阳位于或靠近构图范围时，阳光可能通过镜头聚焦从而导致火灾或灼伤。
	不使用本产品时，请盖好镜头盖并将其存放在没有阳光照射的地方。因为阳光通过镜头聚焦将可能导致火灾或灼伤。
	请勿直接提拿安装于三脚架上的相机或镜头，否则相机或镜头可能摔落或撞击其它物体，导致受损。

■ 产品中有害物质的名称及含量

部件名称		有害物质						
		铅* (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	
本体		金属部件	×	○	○	○	○	○
		树脂部件	○	○	○	○	○	○
		光学部件	×	○	○	○	○	○
		基板部件	×	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

备注 ○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
 ×: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

* 铅 (Pb) 项目 (×) 属于欧盟 RoHS 指令豁免申请项目。

■ 盒内各类同装物品的包装材料的标识



隔板: CB



包装袋: PE-HD 02

产品保养

- 若使用镜头遮光罩，拿起或持握相机时，切勿仅持拿遮光罩。
- 请使用吹气球去除镜头或滤镜玻璃表面的灰尘和浮屑。若要去除污点和指纹，可使用一块滴有少许镜头清洁剂的干净软棉布或镜头清洁纸，以圆周运动方式从里向外进行清洁，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰玻璃。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 不使用镜头时，请盖上镜头前后盖。
- 为防止发霉和生锈，请将镜头和滤镜存放在阴凉、干燥的地方。切不可存放在直射阳光下，也不可石脑油或樟脑丸一起存放。
- 请保持镜头干燥。生锈将导致无法挽回的损坏。请擦干雨水和水滴。
- 将镜头放置在加热器旁或其他极其炎热的地方将可能导致损坏或变形。
- 将镜头从寒冷的地方拿到温度和湿度较高的地方时，镜头的玻璃镜片上可能会产生雾气。为避免玻璃镜片上产生雾气，移动镜头前，请先让镜头适应接下来的镜头使用场所的周围温度。
- 请保持镜头信号接点的清洁（仅限 **X** 镜头）。

镜头功能

这些镜头适用于电影拍摄。

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

这些全手动 E 卡口镜头没有电子接点。相机和镜头之间没有数据交换。

X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

这些全手动 X 卡口镜头配备有电子接点。相机和镜头之间可以交换数据。

❗ 针对较老版本的相机固件，镜头可能无法实现预期的操作，并且某些功能可能不可用。请务必将相机固件更新至最新版本。有关查看相机固件版本以及更新相机固件的指示说明，请访问以下网站：

http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/software/#firmware

若您无法访问计算机，请从相机随附的“FUJIFILM Worldwide Network”部分中所列当地经销商处寻求支持信息。

附带配件

E MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9

- 镜头前盖（零件编号 BU00006892-1**）
- 镜头后盖（零件编号 BB00038220-1**）
- 镜头遮光罩（MK18-55mm：零件编号 BU00007497-1**、MK50-135mm：零件编号 BU00007584-1**）
- 镜头遮光罩盖（零件编号 057B00742627*）
- 包装布（零件编号 FZ00010454-1**）
- 变焦杆（零件编号 047B00160740*）
- 支撑脚 ×1（25.5 mm/M3，用于支撑杆附件，零件编号 BB00038388-1**）
- 延长脚 ×2（17.95 mm，用于支撑杆附件，零件编号 BB00035717-1**）

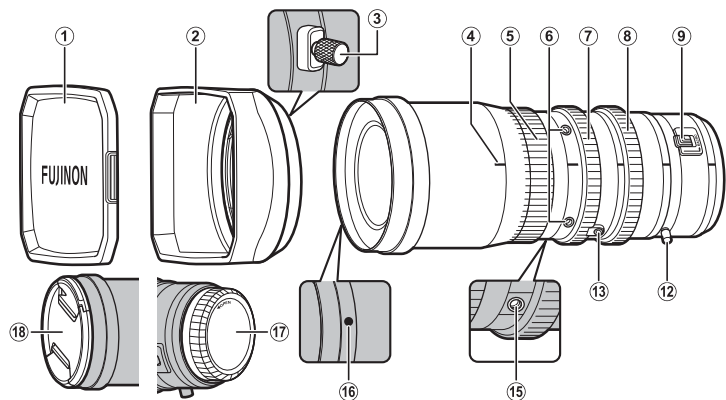
X MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9

- 镜头前盖（零件编号 BU00006892-1**）
- 镜头后盖（零件编号 BB00036846-1**）
- 镜头遮光罩（MKX18-55mm：零件编号 BU00007497-1**、MKX50-135mm：零件编号 BU00007584-1**）
- 镜头遮光罩盖（零件编号 057B00742627*）
- 包装布（零件编号 FZ00010454-1**）
- 变焦杆（零件编号 047B00160740*）
- 支撑脚 ×1（18 mm/M5，用于支撑杆附件，零件编号 BB00041810-10*）
- 三脚架固定底座（零件编号 BF00019594-1**）

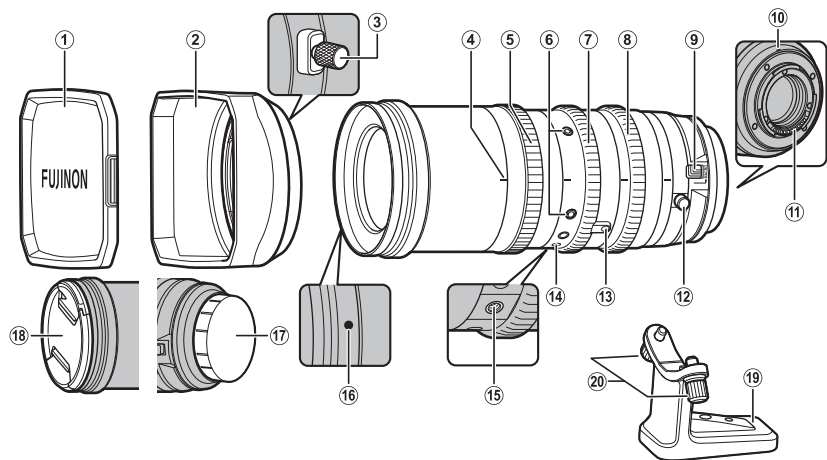
❗ 订购备用零件或替换零件时需要括号中的零件编号。

镜头部件

■ MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9



■ MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9



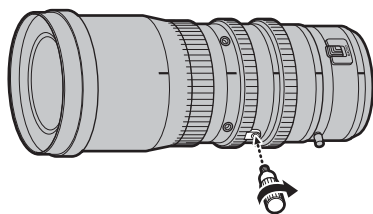
- ① 镜头遮光罩盖
- ② 镜头遮光罩 (ZHS-7)
- ③ 遮光罩锁定旋钮
- ④ 镜头标记
- ⑤ 对焦环
- ⑥ 服务接头插孔 ×4 (M3, 深 3 mm)
- ⑦ 变焦环
- ⑧ 光圈环
- ⑨ 带微距开关的微距环
- ⑩ 安装标记 *
- ⑪ 镜头信号接点 *
- ⑫ 带 Ff 锁定旋钮的 Ff (边缘对焦) 环
- ⑬ 变焦杆插孔 ×1 (M3, 深 2.8 mm)
- ⑭ 三脚架底座安装位置标记 *
- ⑮ 支撑脚插孔
- ⑯ 遮光罩安装标记
- ⑰ 镜头后盖
- ⑱ 镜头前盖
- ⑲ 三脚架固定底座 *
- ⑳ 三脚架底座安装螺钉 *

* 仅限 X。

安装配件

❑ X 安装变焦杆

变焦杆安装至变焦杆插孔。将变焦杆牢固旋入插孔。

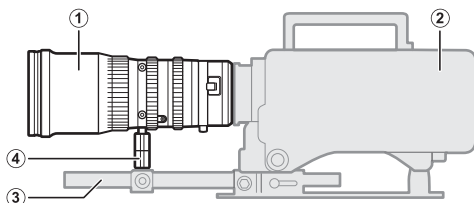


❑ 安装支撑脚和延长脚

支撑脚用于将镜头安装至支撑杆（由第三方供应商另售）。支撑脚安装至支撑脚插孔。

示例

- ① 镜头
- ② 相机
- ③ 支撑杆
- ④ 支撑/延长脚



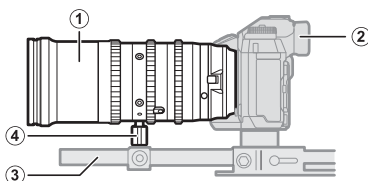
❖ 若支撑脚不够长，请使用延长脚。

❑ X 安装支撑脚

支撑脚用于将镜头安装至支撑杆（由第三方供应商另售）。支撑脚安装至支撑脚插孔。

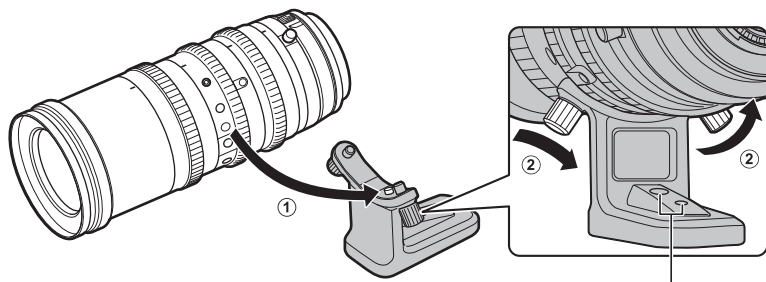
示例

- ① 镜头
- ② 相机
- ③ 支撑杆
- ④ 支撑脚



❑ X 安装三脚架固定底座

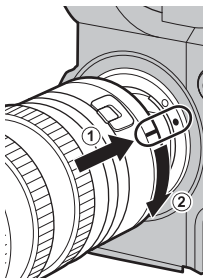
将三脚架固定底座上的插针和镜头上的三脚架底座安装位置标记对齐，并拧紧三脚架底座安装螺钉。



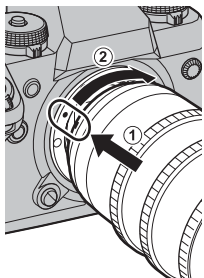
将三脚架固定底座安装至三脚架时，请将这些标记用作三脚架安装螺钉的位置指示。

安装镜头至相机

■ 示例



❌ 示例



- 1 从相机取下机身盖，并从镜头取下后盖。
- 2 将镜头置于卡口上，让镜头指示 (■) 或安装标记 (❌) 与相机身上的安装标记对齐。

❗ 请注意，在某些情况下，相机机身上可能没有安装标记 (仅限 ■)。

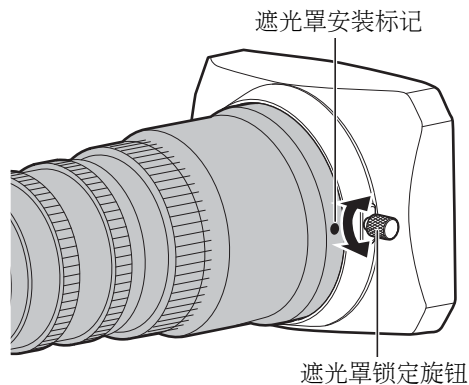
- 安装镜头时，请确保不要让灰尘或其他杂质进入相机。
- 请注意不要触摸相机内部部件。
- 旋转镜头直至其咔嗒一声卡入正确位置。
- 安装镜头的过程中请勿按下镜头释放按钮。

❗ 在首次使用镜头之前或将镜头安装至其他相机之后，请测量镜后距离 (📖 ZHS-9)。

❗ 安装镜头的步骤可能会根据相机的不同而异。

镜头遮光罩

■ ❌ 示例



■ 安装遮光罩

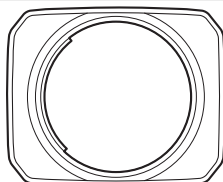
- 逆时针旋转遮光罩锁定旋钮将其拧松。
- 将遮光罩套在镜头上直至其接触到凸起的边缘。
- 旋转遮光罩，将锁定旋钮和镜头上的遮光罩安装标记对齐。
- 旋紧锁定旋钮。

■ 取下遮光罩

- 逆时针旋转遮光罩锁定旋钮将其拧松。
- 将遮光罩从镜头直接向前滑出。

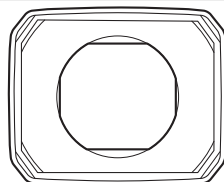
不同镜头的遮光罩形状不同。请务必使用正确的遮光罩。

- ❗ 请将镜头遮光罩盖用于镜头遮光罩。
- ❗ 使用错误的遮光罩可能会导致渐晕或其他不想要的结果。



■ MK18-55mm

❌ MKX18-55mm



■ MK50-135mm

❌ MKX50-135mm

镜头控制

① 使用之前，请确保将水擦干干净以防止水滴进入镜头。

E X 变焦

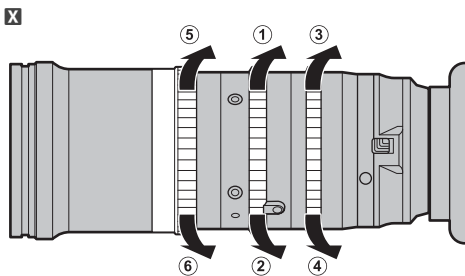
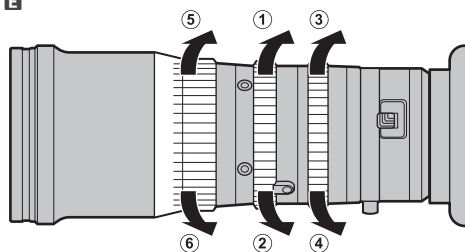
旋转变焦环可进行 **缩小** (①)，从而增加画面中的可视区域，或者 **放大** (②) 拍摄对象以便其填满画面的更大区域。

E X 光圈

旋转光圈环可 **缩小光圈** (③)，增大 f 值，或者 **增大光圈** (④)，降低 f 值。

E X 对焦

旋转对焦环可调整对焦。旋转对焦环可 **缩短** (⑤) 或 **增加** (⑥) 对焦距离。



E X 微距变焦

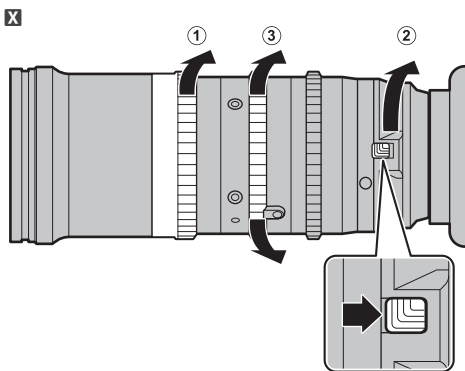
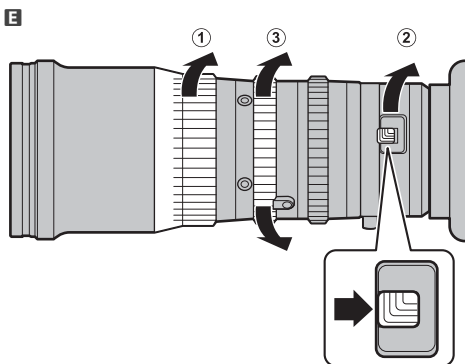
① 将对焦环旋转至最小对焦距离。

② 如图所示滑动微距开关并保持在该位置，同时以图示方向将微距环旋转到头。

③ 旋转变焦环选择对焦位置。

注解：您可在微距环位于微距位置和标准位置之间时使用镜头，但在此情况下，最小对焦距离和对焦范围也将介于微距位置和标准位置之间。

结束微距变焦：以如图所示相反的方向旋转微距环直至微距开关咔嚓一声返回原来的位置。



调整镜后距离

镜后距离是指镜头安装边缘与焦平面之间的距离。它根据相机、甚至周围温度等因素的不同而异。若镜后距离不正确，当您放大或缩小时，相机将无法在正确的距离处对焦。若要改正镜后距离，请执行下列步骤。

准备工作

1 准备好您的拍摄对象。您可使用“西门子星状测试图”（可在 http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/ 获取的一种黑白相间的放射轮状图案）。若您无法访问互联网，可以使用黑白相间的日历等高对比度拍摄对象代替。

2 将镜头安装至相机并选择最大光圈。

① 选择最大光圈将减小景深，从而更易于调整对焦。调整镜后距离时，您需尽可能准确地进行对焦。

调整操作

1 逆时针旋转 Ff 锁定旋钮将其拧松。

2 变焦至最广角端。

3 使用 Ff 锁定旋钮，旋转 Ff 环以对焦于西门子星状测试图。找出黑白相间轮状图案最清晰的位置。

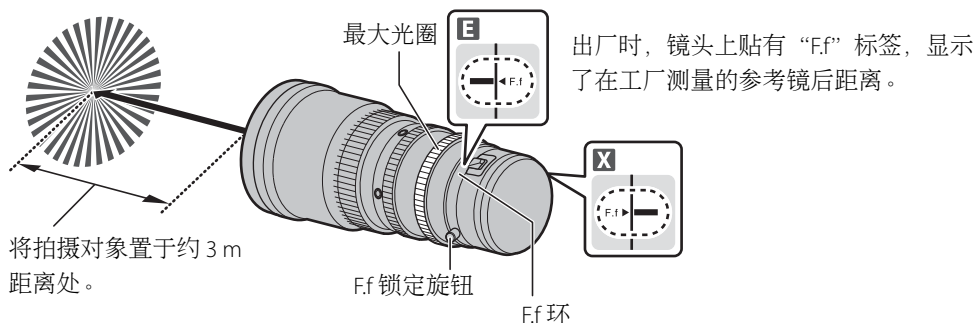
4 变焦至最望远端。

5 对焦于西门子星状测试图。

6 变焦至最广角端，并查看对焦位置是否与步骤 3 中相同。

7 重复步骤 2-6 两到三次。当最佳对焦位置在所有焦距下都相同时，调整结束。若未达到该状态，您需继续调整并返回步骤 2。

8 调整结束时，请将 Ff 锁定旋钮牢固拧紧。



① 在光线暗淡的场所，请在调节前提高相机的 ISO 感光度。

第三方配件

有关兼容第三方配件的最新信息，请查看下列网站：

E http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/resources/

X http://www.fujifilm.com/support/digital_cameras/compatibility/index.html

维修与保养

E 购买 MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 的用户可参阅以下 URL：

http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf

X 购买 MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 的用户可参阅本产品随附的信息页或以下 URL：

<http://www.fujifilm.com/contact/>

仕様 / Specifications

型式 / Type	■ MK18-55mmT2.9	■ MK50-135mmT2.9
	✕ MKX18-55mmT2.9	✕ MKX50-135mmT2.9
レンズマウント / Lens mount	■ Eマウント / E mount ✕ Xマウント / X mount	
焦点距離 / Focal length	18–55 mm	50–135 mm
ズーム比 / Zoom ratio	3.0×	2.7×
最大口径時 F 値 / Maximum relative aperture (F-No.)	F2.8	
最大口径時 T 値 / Minimum T-stop	T2.9	
絞り範囲 / Aperture range	T2.9–T22, クローズ / closed	
イメージサイズ / Image coverage	28.5 mm	
フランジバック (in Air) / Flange back (in air)	■ 18 mm ✕ 17.7 mm ±0.2 mm	
調整範囲 / Adjustable range		
最短撮影距離 (結像面より) / Minimum object distance (from focal plane)	0.85 m/2 ft 9 in	1.2 m/3 ft 11 in
マクロ操作時 / In macro mode	0.38 m/1 ft 2.9 in	0.85 m/2 ft 9 in
画角 / Angle of view *		
対角 / Diagonal	76.7°–29.1°	31.8°–12.1°
*1 イメージサイズが 28.5 の時 / With 28.5 mm image sensor.		
*2 撮影モード等によって画角が変化する場合があります / Angle of view may vary with shooting mode and the like.		
レンズ有効径 / Effective lens diameter		
前玉 / Front element	56.0 mm	55.0 mm
後玉 / Rear element	27.0 mm	24.6 mm
絞り操作 / Aperture control	マニュアル (回転角度 60°) / Manual (ring rotates up to 60°)	
ズーム操作 / Zoom control	マニュアル (回転角度 90°) / Manual (ring rotates up to 90°)	
フォーカス操作 / Focus control	マニュアル (回転角度 200°) / Manual (ring rotates up to 200°)	
全長 / Length overall	■ 206.3 mm ✕ 206.6 mm	
質量 (約) (レンズキャップ・フード・サポートフット・三脚座含まず) / Weight (approx., excluding lens cap, hood, support/extension feet, and tripod collar foot)	■ 965 g/34.0 oz. ✕ 1080 g/38.1 oz.	
レンズ前枠径 / External diameter at front of lens	85 mm	
フィルター径 / Filter diameter	82 mm	
ギアピッチ (絞り・ズーム・フォーカス) / Gear pitch (aperture, zoom, and focus)	0.8 M	
羽根枚数 / Number of blades	9	

① 外観および性能を改良のため、お断りなく一部変更する場合があります。

② 本レンズは、構造上の都合により距離指標が実際の距離と異なる場合があります。距離指標は、目安としてお使いください。

③ Improvements may result in unannounced changes to specifications and appearance.

④ Owing to how this lens is constructed, the distance shown by the camera focus distance indicator ("distance indicator") may in some cases differ from the actual focus distance. Use the "distance indicator" as a guide only.

Caractéristiques/Technische Daten

Type/Typ	<input type="checkbox"/> MK18-55mmT2.9	<input type="checkbox"/> MK50-135mmT2.9
Monture d'objectif/Objektivfassung	<input checked="" type="checkbox"/> MKX18-55mmT2.9	<input checked="" type="checkbox"/> MKX50-135mmT2.9
Focale/Brennweite	18–55 mm	50–135 mm
Rapport de zoom/Zoom-Verhältnis	3,0x	2,7x
Ouverture relative maximale (f)/Maximale relative Blende (F-Nr.)	F2.8	
Nombre T maximal/Minimale T-Stopp	T2.9	
Plage des ouvertures/Blendenbereich	T2.9–T22, fermeture du diaphragme/geschlossen	
Couverture d'image/Bildabdeckung	28,5 mm	
Tirage optique (dans l'air)/Rückflansch (in Luft)	<input type="checkbox"/> 18 mm <input checked="" type="checkbox"/> 17,7 mm ±0,2 mm	
Plage réglable/Einstellbarer Bereich		
Distance à l'objet minimale (à partir du plan focal)/Minimaler Objektabstand (von Fokusebene)	0,85 m	1,2 m
En mode macro/Im Makromodus	0,38 m	0,85 m
Angle de champ/Bildwinkel* Diagonal/Diagonal	76,7°–29,1°	31,8°–12,1°
*1 Avec un capteur d'image 28,5 mm./Mit 28,5 mm-Bildsensor. *2 L'angle de champ peut varier selon le mode de prise de vue et d'autres réglages./ Der Blickwinkel kann abhängig vom Aufnahmemodus und dergleichen abweichen.		
Diamètre d'objectif effectif/Effektiver Objektivdurchmesser Lentille avant/Frontelement Lentille arrière/Hinteres Element	56,0 mm 27,0 mm	55,0 mm 24,6 mm
Réglage de l'ouverture/Blendensteuerung	Manuel (rotation de la bague jusqu'à 60°)/ Manuell (Ring dreht sich bis zu 60°)	
Réglage du zoom/Zoom-Steuerung	Manuel (rotation de la bague jusqu'à 90°)/ Manuell (Ring dreht sich bis zu 90°)	
Réglage de la mise au point/Fokusteuerung	Manuel (rotation de la bague jusqu'à 200°)/ Manuell (Ring dreht sich bis zu 200°)	
Longueur globale/Gesamtlänge	<input type="checkbox"/> 206,3 mm <input checked="" type="checkbox"/> 206,6 mm	
Poids (environ, sans le bouchon d'objectif, le pare-soleil, les tiges verticales/d'extension et la monture de fixation du trépied)/Gewicht (ungefähr, ohne Objektivdeckel, Gegenlichtblende, Brücken-/Verlängerungsstangen und Stativanschluss)	<input type="checkbox"/> 965 g <input checked="" type="checkbox"/> 1080 g	
Diamètre externe à l'avant de l'objectif/Außendurchmesser an der Objektivvorderseite	85 mm	
Diamètre du filtre/Filterdurchmesser	82 mm	
Pas d'engrenage (ouverture, zoom et mise au point)/Getriebe (Blende, Zoom und Fokus)	0,8 M	
Nombre de lamelles/Anzahl der Lamellen	9	

- ⓘ Des améliorations peuvent être apportées aux caractéristiques et à l'aspect sans avis préalable.
- ⓘ Étant donné la construction de cet objectif, la distance indiquée par l'indicateur de distance de mise au point de la caméra (« indicateur de distance ») peut dans certains cas différer de la distance de mise au point réelle. N'utilisez « l'indicateur de distance » qu'à titre indicatif.
- ⓘ Verbesserungen können zu unangekündigten Änderungen der technischen Daten und des äußeren Erscheinungsbildes führen.
- ⓘ Aufgrund des Aufbaus dieses Objektivs kann die Entfernung, die von der Kamerafokus-Abstandsanzeige angezeigt wird („Abstandsanzeige“) in manchen Fällen von der tatsächlichen Fokussierentfernung abweichen. Verwenden Sie die „Abstandsanzeige“ nur als Richtwert.

Especificaciones/技术规格

	E MK18-55mmT2.9 X MKX18-55mmT2.9	E MK50-135mmT2.9 X MKX50-135mmT2.9
Tipo/类型		
Montura del objetivo/镜头卡口	E Montura E/E 卡口 X Montura X/X 卡口	
Distancia focal/焦距	18–55 mm/18–55 mm	50–135 mm/50–135 mm
Relación de zoom/变焦倍率	3,0x/3.0 倍	2,7x/2.7 倍
Apertura relativa máxima (núm. F)/最大相对光圈 (F值)	F2.8/F2.8	
T-stop mínimo/最小 T 值	T2.9/T2.9	
Rango de apertura/光圈范围	T2.9–T22, cerrado/T2.9–T22, 关闭	
Cobertura de imagen/图像覆盖范围	28,5 mm/28.5 mm	
Distancia entre montura y punto focal (en el aire)/镜后距离 (后焦距)	E 18 mm/18 mm X 17,7 mm/17.7 mm ±0,2 mm/±0.2 mm	
Gama ajustable/可调整范围		
Distancia mínima del objeto (desde el plano focal)/最小物距 (至焦平面)	0,85 m/0.85 m	1,2 m/1.2 m
En mode macro/在微距拍摄模式下	0,38 m/0.38 m	0,85 m/0.85 m
Ángulo de visión/视角 *		
Diagonal/对角线	76,7°–29,1°/76.7°–29.1°	31,8°–12,1°/31.8°–12.1°
*1 Con sensor de imagen de 28,5 mm./使用 28.5 mm 图像传感器。		
*2 El ángulo de visión puede variar con el modo de disparo y similares./视角可能根据拍摄模式等类似因素的不同而异。		
Diámetro efectivo de objetivo/有效镜头直径		
Elemento frontal/前部元件	56,0 mm/56.0 mm	55,0 mm/55.0 mm
Elemento trasero/后部元件	27,0 mm/27.0 mm	24,6 mm/24.6 mm
Control de apertura/光圈控制	Manual (anillo gira hasta 60°)/手动 (光圈环旋转最多 60°)	
Control de zoom/变焦控制	Manual (anillo gira hasta 90°)/手动 (变焦环旋转最多 90°)	
Control de enfoque/对焦控制	Manual (anillo gira hasta 200°)/手动 (对焦环旋转最多 200°)	
Longitud total/总长度	E 206,3 mm/206.3 mm X 206,6 mm/206.6 mm	
Peso (aprox., excluidos la tapa del objetivo, el parasol, las barras de puente/extensión y la montura del trípode)/重量 (近似值: 不包括镜头盖、遮光罩和桥接杆/延长杆)	E 965 g/965 g X 1080 g/1080 g	
Diámetro externo en la parte delantera del objetivo/镜头前部的外径	85 mm/85 mm	
Diámetro del filtro/滤镜直径	82 mm/82 mm	
Paso de engranaje (apertura, zoom y enfoque)/齿轮齿距 (光圈、变焦以及对焦)	0,8 M/0.8 M	
Número de láminas/叶片数目	9/9	

⚠ Las mejoras podrían provocar cambios no comunicados en las especificaciones y en la apariencia.

⚠ Debido a la forma en la que se fabricó el objetivo, la distancia mostrada por el indicador de distancia de enfoque de la cámara (“indicador de distancia”) podría diferir en algunos casos de la distancia de enfoque real. Utilice el “indicador de distancia” sólo como guía.

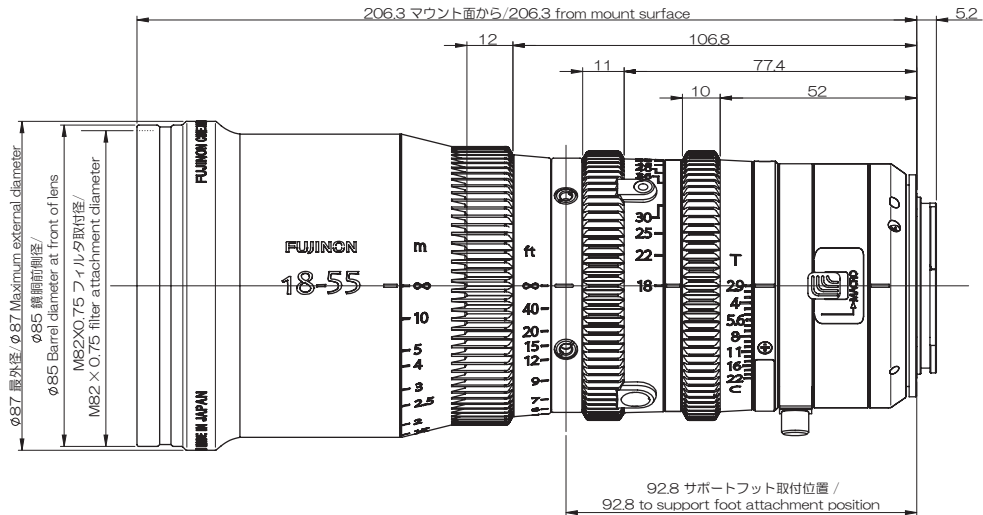
⚠ 为改进产品, 我们有可能更改其规格和外观, 恕不另行通知。

⚠ 由于该镜头的构造方式, 在某些情况下, 照相机对焦距离指示 (“距离指示”) 所示的距离可能与实际对焦距离不同。请将 “距离指示” 仅用作参考。

外觀図 / External View

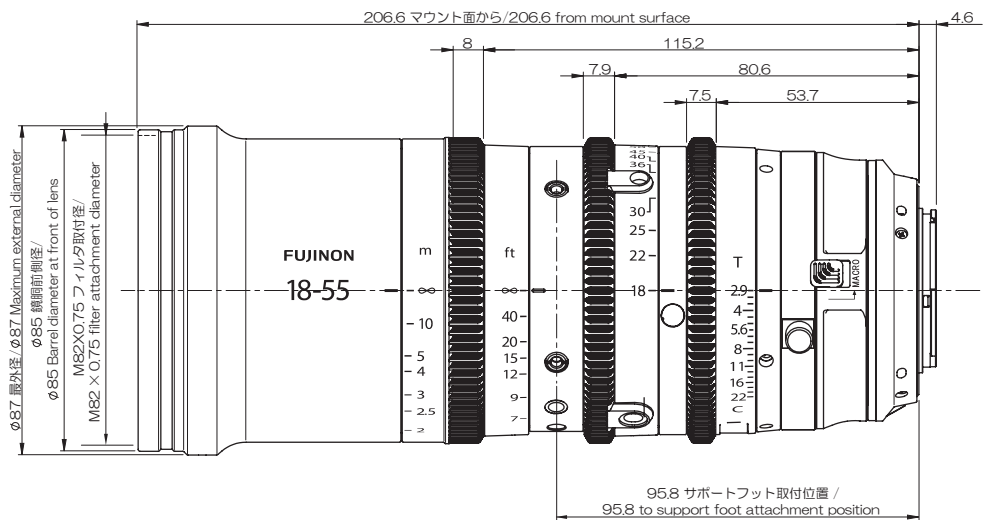
- MK18-55mmT2.9 と MK50-135mmT2.9 の外觀寸法は同じです。

The MK18-55mmT2.9 and MK50-135mmT2.9 have the same external dimensions.



- MKX18-55mmT2.9 と MKX50-135mmT2.9 の外觀寸法は同じです。

The MKX18-55mmT2.9 and MKX50-135mmT2.9 have the same external dimensions.



FUJIFILM Worldwide Network

- E** MK18-55mmT2.9 / MK50-135mmT2.9 をご購入のお客様は、次の Web サイトをご覧ください。
Purchasers of the MK18-55mmT2.9/MK50-135mmT2.9 are referred to the following URL:
http://www.fujifilm.com/support/optical_devices/tv_cine/pdf/index/Tv_Cine_Lenses_Contact_Us.pdf
- X** MKX18-55mmT2.9 / MKX50-135mmT2.9 をご購入のお客様は、製品に同梱の別紙、または次の Web サイトをご覧ください。
Purchasers of the MKX18-55mmT2.9/MKX50-135mmT2.9 are referred to the information sheet included with the product or to the following URL:
<http://www.fujifilm.com/contact/>

FUJIFILM

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO
107-0052, JAPAN

原 产 地: 日本

监 制: 富士胶片株式会社

地 址: 日本東京都港区赤坂9-7-3

销 售 商: 富士胶片(中国)投资有限公司

地 址: 上海市浦东新区银城中路68号
时代金融中心27楼28楼

电 话: 400-820-6300

出版日期: 2018年5月